DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

一、徳島市及び鳴門市の諸税
徳島市　六月一日より六月十五日まで
鳴門市　六月八日より七月十五日までの予定
二、木村引取税につき県税賦課徴収條例の一部を
改正、六月十日公布即日施行
三、六月十一日附をもって鳴門税務事務所を設置

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

統計課

一、昭和二十五年國勢調査の準備

来る十月一日全國一斉に実施される國勢調査の準備が五月に引き續き行われその調査趣旨の普及徹底、調査概要説明のため市町村長並び市町村統計事務主任者会議を六月十四日總理府統計局より、友安人口部長を招き、開催効果を收め、その際市町村國勢調査経費の内示も併せて行った。

二、その他

去る二月一日、実施した世界農業センサスの結果数字の集計も前月に引續き行われており、又定例報告である。各種月報調査が本省之報告された。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

一、六月定例縣議会の大要

庶務課

イ、会期　昭和二十五年六月六日より
昭和二十五年六月十日まで

ロ、議案

第一号　昭和二十五年度徳島縣歳入歳出追加更正豫算

第二号　徳島縣債借入及び償還方法変更

第三号　一時借入金議決額変更について

第四号　縣税賦課徴収條例の一部改正について

第五号　徳島縣退職手当支給條例の一部改正について

第六号　徳島縣藁工品檢査條例の設定について

第七号　徳島縣養業技術員登録及び登録手数料徴収條例の設定について

第八号　徳島縣医業療機関整備地方審議会條例の設定について

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

第九号 徳島縣木炭檢査條例の設定について

第十号 徳島縣私立学校審議会委員の費用弁償支給條例の設定について

第十一号 徳島縣学校法人助成に関する條例の設定について

第十二号 徳島縣水源林野縣行造林條例の設定について

第十三号 徳島縣職員定数條例の一部改正について

第十四号 徳島縣吏員恩給條例臨時特例の一部改正について

第十五号 鳴門税務事務所設置條例の設定について

第十六号 宝くじ発行について

第十七号 那賀川沿水銀制司に発電事業実施について

第十八号 不動産の買受け契約について

第十九号 自動車購入契約について

第二十号 印刷機購入契約について

報告第一号 昭和二十五年度徳島縣歳入歳出追加

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

更正予算の専決処分について

報告第二号工事用資材購入契約専決処分について

一、議事経過並に結果

議事は殆んど何等の異議なく進行したが第十七号議案のみは委員会に附託し次の縣議会に提案することゝなりその他は全員一致原案通り可決確定した。

二、六月中の重要事項

一、定例縣議会の開催

期間 昭和二十五年六月六日より昭和二十五年六月十一日まで

提案件数

議案 二十件

報告 二件

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

Mantoni
Please file

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

寄贈
德島縣地方課

自治月報

第12號

昭和二十三年五月八日創刊
昭和二十五年三月卅日印刷
自治月報第十二號

德島縣

縣南第一の景勝地
八坂八濱

（德島名所風景寫眞）

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

日本石油株式會社特約店

カルテックス石油特約店

寶扇商事株式會社

取締役社長 西谷菊次

本社	大阪市西區松島町二丁目四八 電話新町(53)三一四五、四〇八二
德島出張所	德島縣中洲町三丁目三 電話五四六
高松出張所	高松市濱ノ町二三六 電話三八三八
洲本出張所	洲本市内通り甲五三八 電話二七七

ユニオンカーボン紙特約店
パイロットインキ特約店

事務用品
文房具
紙製品

矢野文具店

德島市かちごき橋一丁目
電話一五二九番

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175613

自治月報

第十二號

表紙說明　八坂八濱

「阿波の牟岐まち南に向いて、春を待たずに花が咲く」と、俗謠にうたわれる南國阿波牟岐の町から、更に南へ約二里半、海部郡淺川村に至る一帶は、海岸まで山が迫り、その間隙を縫つて、縣道が南に走つている。これに從つてゆけば、山へは入るかと思えば、海邊へ出、海邊をゆくかと思えば、又山の中に入る。しかもその沿道の風光明眉なることは當に縣南隨一である。そして八つの坂と、八つの濱をこす所から、「八坂八濱」の名がつけられた所以である。

殊に彌生三月から卯月初めにかけて、牟岐町から淺川村に至る一里が程は、道の兩側に櫻の並木長くつづいて、滿開の白き花びら一ひら、二ひら、肩に散りかゝる、「櫻のトンネル」は尙一層の興趣を添えて餘りある。德島縣に旅するものは、必ず一度は行くべき縣南景勝の地である。

天皇陛下阿波路にお成り遊ばさる……二
地方財政の運營とその財源……四
貯蓄するのは面倒くさい！（貯蓄世論調査結果）……一〇
浮草十五年……一四
シヤウプ勸告による地方稅制改正の概觀……一七
麻雀放談……三〇
編集後記……三二

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

天皇陛下
阿波路にお成り遊ばさる

去る三月十三日高松に御着以來、四國御巡幸の途に上らせられた、天皇陛下には、途中風邪のため、一日御休養遊ばされた外は、御氣嫌うるはしく、四國全縣民の歡呼に應へられつゝ、三月三十日つゝがなくその御旅程を終へられ、午前十一時四十一分小松島港發の山水丸で、海路淡路洲本港に向はれた。德島縣における御巡幸日程などは次の通りである。

御巡幸日程

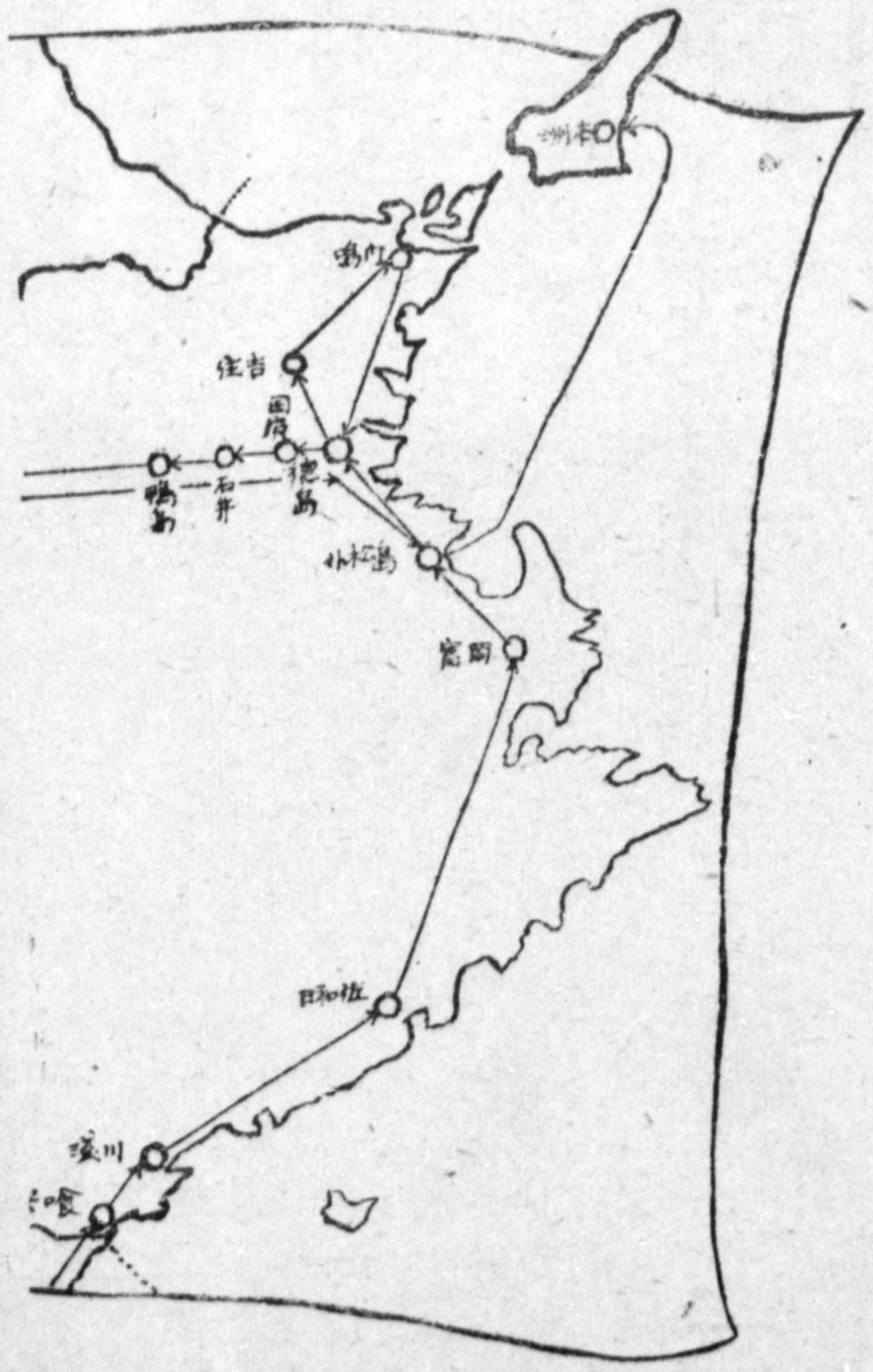
第一日　三月二十五日（土曜日）

高知、德島縣境―宍喰町（宍喰小學校）―淺川村（茶堂の鼻）―牟岐驛―日和佐町（水產試驗場、日和佐町保育所、日和佐高校、小川屋旅館）

第二日　三月二十六日（日曜日）

小川屋旅館―日和佐驛―桑野驛（五分間停車）―富岡町（富岡小、中學校）―那賀川（玉置製材工場）―小松島町（金磯、同胞援護會小松島厚生寮、小松島南小學校、東洋紡績小松島工場、小松島赤十字病院）―德島市（縣廳、內町小學校、子供平和記念塔、西の丸運動場、國立德島病院、德島大學、觀光ホテル）

第13日―▶第18日



DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

四國御巡幸

第三日　三月二十七日（月曜日）

觀光ホテル―德島市（市役所、少年の家、商工奬勵會、八木産業株式會社日本資糧工業株式會社、吉野川北岸堤防）―住吉村（住吉小學校）―鳴門市（鳴門高校、本齋田製鹽工場、鳴門海峡、水野旅館）

第四日　三月二十八日（火曜日）

御風邪のため御休養

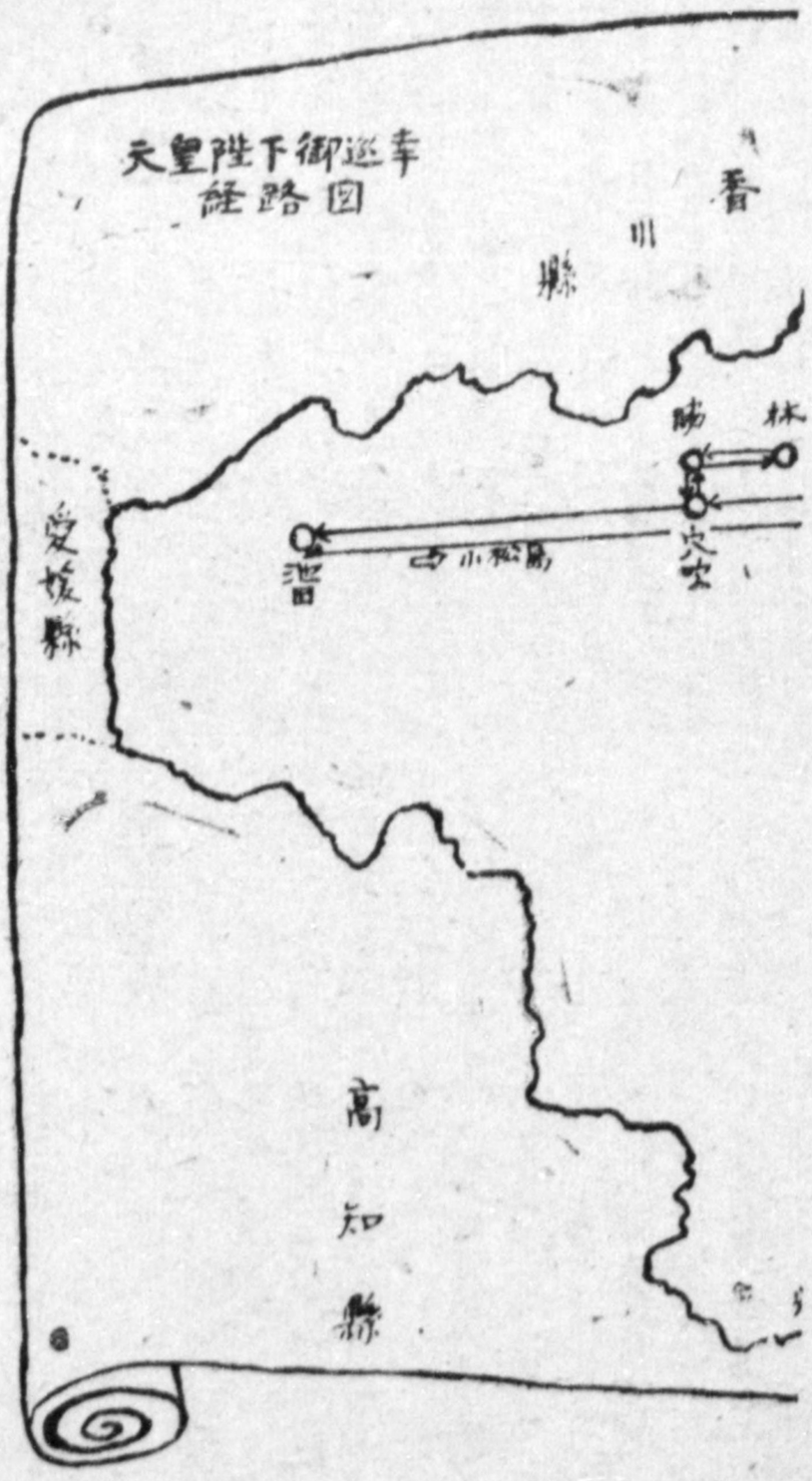
第五日　三月二十九日（水曜日）

水野旅館―德島市（縣農事試驗場）―國府町（名東第一中學校敷地）―石井町（石井小學校）―鴨島町（片倉鴨島製糸所、籌井製糸株式會社、鴨島体練場）―鴨島驛―山瀬驛（五分間停車）―穴吹驛―林町（林小學校、阿波用水）―脇町（脇町高校）―穴吹驛―半田驛（五分間停車）―池田町（日本專賣公社池田支局池田高校、政海旅館）

第六日　三月三十日（木曜日）

政海旅館―池田驛―小松島港―淡路洲本港

（註）市町村名の下の括弧内は、奉迎場



御視察箇所、御宿泊所を示す。
なお、奉迎場の設備箇所は次の通り。

期日	時間	區別	
三月二十五日	自一二、二〇	同	鳴門市奉迎場（鳴門高校）
	至一三、二八	右	名東郡奉迎場（國府町名東第一中學校敷地）
三月二十六日	自一六、二五	同	名西郡奉迎場（石井小學校）
	至一六、三〇	右	麻植郡奉迎場（鴨島体練場）
三月二十六日	自一〇、二五	同	阿波郡奉迎場（林小學校）
	至一〇、三五	右	美馬郡奉迎場（脇町高校）
三月二十七日	自一一、一五	同	三好郡奉迎場（池田高校）
	至一一、三〇	右	
三月二十七日	自一五、二五	同	板野郡奉迎場（住吉小學校）
	至一五、三〇	右	
三月二十七日	自一三、一〇	同	勝浦郡奉迎場（小松島南小學校）
	至一三、一五	右	
三月二十九日	自一〇、三五	同	那賀郡奉迎場（富岡小中學校）
	至一〇、四〇	右	
三月二十九日	自一一、〇〇	同	海部郡奉迎場（日和佐高校）
	至一一、一〇	右	
三月二十九日	自一三、二〇	同	宍喰町奉迎場（宍喰小學校）
	至一三、三五	右	
三月二十九日	自一四、一五	同	德島奉迎場（德島市西の丸運動場）
	至一四、二〇	右	
三月二十九日	自一四、四五	同	脇町奉迎場（脇町高校）
	至一四、五〇	右	
三月二十九日	自一五、三五	同	小松島港奉迎場（小松島港）
	至一六、〇〇	右	
三月二十九日	自一七、五〇	同	淡路洲本港奉迎場（洲本港）
	至一七、五五	右	

◎なをこの外桑野驛、山瀬驛、及半田驛においては何れも五分間停車の際驛前において奉迎

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

地方財政の運營とその財源

胡子英幸

その一　地方債（つゞき）

起債については前回述べた地方財政法第五條の規定による制限がある外現在の所、次に述べる面倒な承認手續等のため、決して容易に許可を得ることが、できるものではないのである。

當初豫算の審議に當つて新規事業の性質を考えずして不足財源を慢然と起債に廻し、後で事業執行にとりかかろうとして、事業の性質上それが財源を、起債に求めることが許されぬ事が分り止むなく事業中止といつた風な事例がよく見受けられるのであるが、豫算編成に當つては、もつと眞劍な考慮が拂われる事が必要であり、何でも足らぬものは、一應起債して後で駄目ということなら減額更正すればよいといつた風なその場主義的な安易な考え方は斷乎排除さるべきである。それには何よりも先ず前回述べた地方債の本質と云うものを充分認識することが必要である。

任期の最後の年に當り、公民館を建設しようとか、青年會館を建設しようとかいつた考がありそれぞれ意義ある企畫であろうが、ただこれらの建築物が町村民全体による利用を考えているものであつたとしても、地方債の全体の枠が限定されている今日においては到底承認を得る事は困難であることを知らねばならない。なお、こゝで一寸廳舍建設の問題に觸れておきたい。昭和二十五年度の各町村起債計畫豫定調査を行つた所廳舍建設のため起債を考えている町村が相當數に上つていたけれども廳舍の建築のための起債は地方財政法第五條の關係から許されぬのである。廳舍は所謂公用施設に屬する譯でこれについては地方財政法第五條第四號の災害復舊事業費の財源とする場合においてのみ認められるのであつて、新築改築等のための起債は一切許されぬのである。それは地方債の發行が本來公共の福祉增進のための資本投下的機能を有するものである點からして公用施設は公共の福祉增進に直接關係するものではないからである。この點町村の執行當局並びに議會當局の認識を要請致したい。更にこれに關連して役場廳舍と同じ公用施設たる自治体警察及び消防施設の設置につき地方財政法第三十三條は特に當分の間起債による財源調達法を認めているが、これは大きな制度的改正に伴い速やかに整備することを必要としたことと一般財源の附與が充分になされなかつたことにより特に例外的に認められたものである。從つてこれらについて一應整備された暁においてはもはや新築改築のための起債は許されぬものである。

それから以上あげたものの外町村の中には公園事業をやりたいからその財源にとか又觀光事業のためにとかいつて起債の許可を期待されているも擬前回の末尾に述べた所には不適當を簡單に述べ融資に關する若干の問題に觸れてみたい。

起債の手續

1　地方自治法第二百二十六條は地方債に關する一般的な規定である。

第二百二十六條　普通地方公共團体は、別に法律で定めるところにより、議會の議決を經て、地方債を起すことができる。

2　地方債を起すにつき、議會の議決を經るときは、併せて起債の方法、利息の定率及び償還の方法について議決を經なければならない

3　普通地方公共團体は、地方債を起すについては、所轄行政廳の許可を必要としない。但し、第二百五十條の規定の適用はあるものとする。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

この條文の第三項は原則として起債の許可は不必要で地方公共團体はその必要に應じて地方債を發行することができる旨を規定しながら當分の間所轄行政廳の許可を受くべきものとされた。即ち自治法第二百五十條は次のように規定されている

第二百五十條　普通地方公共團体は、第二百二十七條の借入金を除く外、地方債を起し、並びに起債の方法、利息の定率及び償還の方法を變更しようとするときは、當分の間政令の定めるところにより、所轄行政廳の許可を受けなければならない。

そしてこの規定に基き地方自治法施行令に次の如き規定が設けられた。

第百七十四條　地方自治法第二百二十七條の借入金を除く外、地方債を起し、又は起債の方法、利息の定率若しくは償還の方法を變更しようとするときは、普通地方公共團体は内閣總理大臣及び大藏大臣の定めるところにより當分の間、内閣總理大臣の許可を受けなければならない。但し、内閣總理大臣及び大藏大臣の指定する事件については、内閣總理大臣の許可に代え都道府縣知事の許可を受けるものとし又は内閣總理大臣の許可を受けることを必要としないものとする。

更にこの政令の規定に基き次の如き内務省令大藏省令第五號が制定されている。即ち

第一條　地方自治法第二百二十七條の借入金を除く外、地方債を起し又は起債の方法、利息の定率若しくは償還の方法を變更しようとするときは、第二條に定めるものを除く外、都道府縣、地方自治法第百五十五條第二項の市及び特別區にあつては内閣總理大臣、市町村にあつては都道府縣知事の許可を受けなければならない。

2　内閣總理大臣は、前項の規定により、許可をしようとするときは、豫め大藏大臣と協議するものとする。但し、起債目的一件の金額が五百万圓未滿のものについては、この限りでない。

第二條　省略

第三條　この省令の適用については、都道府縣、地方自治法第百五十五條第二項の市及び特別區の加入する地方公共團体の組合の起債は、これを都道府縣の起債とみなし、市町村の組合の起債は、これを市町村の起債とみなす。

（因に自治法第百五十五條第二項の市とは京都、大阪、横濱、神戸及び名古屋の所謂五大市である。それから自治法は「普通地方公共團体は「特別地方公共團体」を排除するかに見えるが右共同省令の第三條により市町村組合の起債についても特に規定が設けられたので起債ができるのである。）

地方債に關する關係法規の主なものは大体右のように當分の間所轄行政廳の許可を受くべき旨が規定されたのは、經濟情勢の現狀では、資金に對する國並びに地方公共團体及び民間企業の需要の間に綜合調整を圖ると共に、資金の重点的且つ效率的運用を圖るという理由によるレ」抑制のために不可欠であるとものである。つまりインフレ對策の一環としてこのような豫定的規定が置かれたのであつて、インフレ收束の曉においては當然かかる制限規定による地方債に對する基本的制限規定の適用のみによつて運營されればならない。

かくいうと日本の現狀はインフレどころか、逆にデフレ的な傾向すら見えるではないか。インフレはとつくに收まつている。然らばインフレ對策の一環として設けられた起債の許可規定の如きは眞先に削除されて然るべきであると考える人があるかもしれない。私はこゝで一頃喧ましかつたインフレかデフレかというような議論を繰り返そうとは思わない。ただ日本政府の執つている財政政策の方向は所謂デイスインフレという名前で呼ばれている所の一種の對インフレ政策であり、そして所謂經濟九原則の實施という大課題の下に我國の豫算編成を指導したドツヂ公使の意見としてもこの方向をもつて正しとする旨が傳えられていること及び、シヤウプの報告書にも「インフレーション對策の一部として千九百四十九年度の地方起債額には法律により二百三十億圓の限度が定められた」とあり、更に「千九百五十年度

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

の起債限度は、インフレーション對策のつづく限り三百五十億圓見當となろう」といつていることを想起して貰いたいと考える。

インフレが一應安定したからとて再びインフレに逆戻りする危險性が完全に除去された譯ではないインフレえの危險性が考慮されて一切の施策が行われるとすれば起債についても今すぐその許可制を撤廢してしまう譯には行かないけれども當分の間云々という規定の下に許可制がとられ、原則としては許可はいらぬという建前が根本において示されているのであるからその實現の早からん事が望まれる譯であるが、これに關連し前述のドッジ公使とシャウプ博士の地方債發行に關する意見が興味深いものとして想起される。多少本稿の目的からして道草の感を免がれぬけれどもドッジ、シャウプ共に日本の財政政策に極めて大きな影響を與えた人であるのでこの人達の見解をたゝいてみることも現行の起債の許可制について色々考えさせられる所があろうと思われる。

地方債とドッジ公使

既に周知の如くドッジ、ラインという呼稱の下に昭和二十四年度豫算編成に示されたドッジ氏の狙いの焦點は、「綜合豫算の眞の均衡」實現に置かれ、それはインフレの安定化政策としてとられたものであつた。そして「復舊よりも先ず安定」ということが國會における大藏大臣の演說にも聞かれ、インフレの安定のために通貨價値の安定を圖る努力がなされそしてそれがとられた政策としても一應正しい方向であつたということがいえるし又事實一應成功しているといゝうるのであるが、本稿に關連する地方債の發行に對するドッジ公使の見解は必ずしも、我々が納得できるものではないということがいえる。

即ち所謂「綜合豫算の眞の均衡」とは國家財政のみでなく、それは當然地方公共團体の豫算も含まれるものであるといわれ、それが如何に地方財政に影響したかは、各地方公共團体が身をもつて体驗させられた所である。即ちそれは配付稅の半減となり又地方債の枠の壓縮という姿で强引に地方公共團体の上に押しかぶさつて來たのであつた。この二つは我々に極めて生々しい印象として殘つているのであるがこの際示されたドッジ氏の地方債に對する見解は充分地方債の特殊性を認識していないように思われる。ドッジ豫算と稱された昭和二十四年度の豫算編成方針から私の受ける感じは國家財政の健全性ということが眞先に考慮されたため、結果的には國家財政から地方財政に皺寄せされたこととなり、地方團体は「綜合豫算の眞の均衡」という有難い名前の下に寄せられた皺のため、より一層苦難の途を辿らねばならなかつたのであるが、前記の配付稅の削減と起債の枠の壓縮とはこの寄せられた皺の最も大なるものであつたと思われる。

當初は地方債の發行が一切認められぬかもしれぬということが傳えられたが、とに角地方公共團体の現狀と地方債の特質及びその機能等についての再三再四に亘る地方自治廳首腦部の技術等により一應地方債の枠は認められたもののそれは極めて壓縮されたものであつた。而も一般會計において生ずる餘裕金及び各種保險特別會計の積立金增加分に起債引受を限定したことは、金融機關及び一般からの公募による調達方法を一切認めないという點において、私は考方として不滿の念を禁じ得ないものがある。次にシャウプ博士の地方債に對する考方を打診してみよう。

地方債とシャウプ博士

私はドッジ氏の地方債に對する考方を昭和二十四年度豫算編成方針の上に求め、これに對する率直な意見として承服し難いことを述べたのであるがシャウプ博士の見解は如何であろうか。所謂シャウプ勸告は日本の稅制改革の問題を取り上げているのであるが、その及ぶ所は廣く他の行政分野に達し、單なる稅制のみに止まらぬことは周知の通りである。所でシャウプ日本稅制使節團の發表した報告書の中に只今取り上げている地方債について簡單に意見が述べられているのであるが、その考方においてドッジラインとは異るものがあり甚だ興味深いものがある。

「千九百五十年度の起債限度は、インフレーション對策の續く限り三百五十億圓見當となろう。これ以下だとすると、新たな改正地方稅制には余りに大きな無理が加えられることになるからである千九百五十一年度又はその後間もなく、すべての地方債の制限方法は改められるべきである。最も

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

適切な制限方法は、負債元本よりも負債利子に基準をとつて制限することである。

中略　地方債は大藏省預金部に對するよりも國民大衆に對して直接賣り出すことに努めるべきである。そして現行利子よりも低利で起債できるようにすべきである」このようにシャウプ報告書は述べているが、これは所謂ドツジラインの地方債に對する考方の修正を意味するものと考えてよいであろう。ドツジラインの方向がインフレの安定化政策であつたことは既述したが、それは昭和二十四年度の補正豫算及び昭和二十五年度豫算案を通じてその方向がとられており、その點に鑑みてシャウプ勸告も昭和二十五年度は「インフレ對策の續く限り」起債の枠を設ける事を認めているがそれは單なるドツジラインの承認ではなくてこれに續く「昭和二十六年度又はそれ以後できるだけ早い時期に制限方法は改められるべきだ」という言葉に見られるように全面的にドツジラインを否定するのではないが根本的な考方としてそれとは異るものを主張していることがはつきり分るのである。そしてこれは起債を原則として地方公共團体の自由に委せようという意思の表明と見ることができ、正しい考方であるといえよう。更にドツジ豫算では地方債の引受機關が大藏省預金部に限られていたが、ここにも修正意見が述べられ國民大衆に對し直接賣り出すことに努むべきであるとしているのである。このようにシャウプ博士の地方債に對する考方はドツジ氏とは異り、地方債の特質というものが充分に認識されている。こゝで地方債の發行が國債と同じように、直ちに通貨膨脹からインフレーションに直結するといつた誤まつた考方はなされていない。そこには地方債を通じて地方財政全般に對する深い考慮が拂われており更に地方財政の問題は廣く行政事務の再配分という形で國及び地方の行政に對して深甚なる注意が拂われているのである。こゝにおいて我々は、毎年度内閣總理大臣が大藏大臣と協議して定める起債詮議方針に基き事業の性質その他につき財源を起債に仰ぐことが適當かどうかという點につき中央の査定を受けるのである。そして申請の中五百万圓未滿のものは内閣總理大臣（具体的には地方自治廳財政部で所掌）限りで承認、不承認の結論が示され、一件につき五百万圓以上のものについては大藏大臣に（具体的には大藏省官房地方課理財局國庫課銀行局預金部資金課）協議しその了承を得た上で（この時預金部資金の融通についても事前の諒解が得られている）地方公共團体に對し査定の結果につき起債承認の通知がなされる。そしてその承認に基いて縣は内閣總理大臣宛に、市町村は知事宛に起債許可申請書を提出し正式許可を受けることとなる。從つて起債の承認さえ得られゝば正式許可は問題なく與えられるといつてもいゝ譯である。なお、起債承認に當つては議會の議決を經ている事は必ずしも必要ではないが、許可申請に當つては是非これが必要である事を忘れてはならない。この正式許可があつたなら德島についていえば高松財務部德島支部から右に揭げた條文に從つて起債の手續は進められねばならない。そこで起債の承認許可を經て資金の借入までの經路につき未知の人々のために略記してみよう。

町村で起債によつて事業を執行したいという要望があればこれを縣で一括し纒めて持參し每年行われる地方自治廳の起債全体計畫の承認を受ける事が先ず必要である。所謂起債の査定と呼ばれているものであるが、每年度内閣總理大臣が大藏大臣と協議して定める起債詮議方針に基き事業の性質その他につき財源を起債に仰ぐことが適當かどうかという點につき中央の査定を受けるのである。そして申請の中五百万圓未滿のものは内閣總理大臣（具体的には地方自治廳財政部で所掌）限りで承認、不承認の結論が示され、一件につき五百万圓以上のものについては大藏大臣に（具体的には大藏省官房地方課理財局國庫課銀行局預金部資金課）協議しその了承を得た上で（この時預金部資金の融通についても事前の諒解が得られている）地方公共團体に對し査定の結果につき起債承認の通知がなされる。そしてその承認に基いて縣は内閣總理大臣宛に、市町村は知事宛に起債許可申請書を提出し正式許可を受けることとなる。從つて起債の承認さえ得られゝば正式許可は問題なく與えられるといつてもいゝ譯である。なお、起債承認に當つては議會の議決を經ている事は必ずしも必要ではないが、許可申請に當つては是非これが必要である事を忘れてはならない。この正式許可があつたなら德島についていえば高松財務部德島支部から右に揭げた條文に從つて起債の手續は進め

特質というものが充分に認識されている。こゝで地方債の發行が國債と同じように、直ちに通貨膨脹からインフレーションに直結するといつた誤まつた考方はなされていない。そこには地方債を通じて地方財政全般に對する深い考慮が拂われており更に地方財政の問題は廣く行政事務の再配分という形で國及び地方の行政に對して深甚なる注意が拂われているのである。こゝにおいて我々は、每年度内閣總理大臣が大藏大臣と協議して定める起債詮議方針に基き事業の性質その他につき財源を起債に仰ぐことが適當かどうかという點につき中央の査定を受けるのである。そして申請の中五百万圓未滿のものは内閣總理大臣（具体的には地方自治廳財政部で所掌）限りで承認、不承認の結論が示され、一件につき五百万圓以上のものについては大藏大臣に（具体的には大藏省官房地方課理財局國庫課銀行局預金部資金課）協議しその了承を得た上で（この時預金部資金の融通についても事前の諒解が得られている）地方公共團体に對し査定の結果につき起債承認の通知がなされる。そしてその承認に基いて縣は内閣總理大臣宛に、市町村は知事宛に起債許可申請書を提出し正式許可を受けることとなる。從つて起債の承認さえ得られゝば正式許可は問題なく與えられるといつてもいゝ譯である。なお、起債承認に當つては議會の議決を經ている事は必ずしも必要ではないが、許可申請に當つては是非これが必要である事を忘れてはならない。この正式許可があつたなら德島についていえば高松財務部德島支部から右に揭げた條文に從つて起債の手續は進め

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

ら預金部資金を借り入れる事ができるのである。

以上を一口でいえば起債の査定ー承認ー許可ー融資という經路を辿つて起債による事業資金の調達が行われるのである。

以上によつても分るように起債の許可手續は仲々容易ではないのである。財源難に喘ぐ地方公共團体はそれでも災害復舊事業や六、三制の建築財源に充當する等のため飛び廻つて起債の承認、許可を得る努力をしているのである。この間の複雑な許可手續と更に根本的には地方財政の窮乏という生々しい現實から色々の改革意見が叫ばれているのであるが、私はここで現行の許可制度をめぐる若干の問題に觸れ併せて卑見を述べてみたい。

財政監督權と融資について

前述のように起債の許可が必要とされ、一件につき五百万圓以上のものは豫め大藏大臣と協議せねばならぬとされ一應許可權は内閣總理大臣に屬するものとせられているのであるけれども起債許可についてはこれに續く次の段階としての資金融通が必然的な關連をもつて登場してくるので地方債の發行についての實情は、資金融通の面からする一種の行政監督とも稱せらるべき財政監督が行われこれを端的にいえば地方公共團体は起債の許可をめぐる二重監督行政の下に苦慮しているということができる資金の融通を受けるために起債の承認申請の際提出したと同様乃至より以上詳細な内容の説明書の提出方を求められているのが實情である事は各地方公共團体が等しく經驗している所である。一般に金融機關が金を貸し付ける場合にその資金の使途につき（殊に限られた資金の枠内における運用である場合はそうであるが）それが本當に緊要なる業の財源として用いられるものであるかどうかという事と償還能力ありや否やという事を眞劍に考えるであろう。そして更に利廻りのよい事を最も希求するであろう。そこで現在地方債の發行につきその一切を引き受けている大藏省預金部資金の問題を中心として論議を進めてみたい。

元來大藏省預金部資金は法律政令の規定によつて預金部に預入されたものであり（預金部預金法及び預金部資金運用規則）その中で最も大きな比率を占めるのは郵便貯金である。（昭和二十四年七月現在で預金部預金原資の七割）預金部資金のこととの當否その他申請團体の財政現狀等の詳細な調査がなされているのである。從つて更に金を貸す立場から改めて事業内容その他につき調査する必要はないものといわなければならない。同じ政府部内の一つの機關で調査を受けたものについて更に再び他の機關で同じ調査を受けねばならぬとすれば調査する立場としてはどのような言分があろうとも調査を受ける側としては全く大變である。私はこれを敢えて二重監督行政の弊を露呈している一例であるといいたい。政府部内のことには餘り知らぬ地方團体がその部内の意見の相異のためにあちこちと勝手にキリ〳〵まわされたのではたまらない。官廳のセクショナリズムを露呈する如き現在の二重監督行政方法は須く廢止せらるべきであると考える。

新らしき地方自治法が從來の行政監督制度から法律監督制度に大轉換をしたことは周知の通りであり、この行政監督から法律監督へということは又地方自治權擴張のための必要且つ必然的な傾向であるといえる。かかる事情にも拘らず起債に

しつける場合には一般金融機關が金を貸す場合と比較して如何であろうか。

私は預金部資金運用の衝に當る政府當局者としては起債を希望する地方公共團体の償還能力について調査することが必要であり且つそれで充分だと考えている。現行制度の下においては起債の許可に當つては前述したように内閣總理大臣による起債を目的とする事業の内容、起債に財源を求めることの當否その他申請團体の財政現狀等の詳細な調査がなされているのである。從つて更に金を貸す立場から改めて事業内容その他につき調査する必要はないものといわなければならない。同じ政府部内の一つの機關で調査を受けたものについて更に再び他の機關で同じ調査を受けねばならぬとすれば調査する立場としてはどのような言分があろうとも調査を受ける側としては全く大變である。私はこれを敢えて二重監督行政の弊を露呈している一例であるといいたい。政府部内のことには餘り知らぬ地方團体がその部内の意見の相異のためにあちこちと勝手にキリ〳〵まわされたのではたまらない。官廳のセクショナリズムを露呈する如き現在の二重監督行政方法は須く廢止せらるべきであると考える。

新らしき地方自治法が從來の行政監督制度から法律監督制度に大轉換をしたことは周知の通りであり、この行政監督から法律監督へということは又地方自治權擴張のための必要且つ必然的な傾向であるといえる。かかる事情にも拘らず起債に

さて、このような預金部資金を地方公共團体に貸

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

關してはこのような行政監督の方法がとられているのであるが、その理由としては我國の戰後における特殊な經濟情勢ということがいわれその他あげてくれば色々あるであろうが就中大きな理由としては「戰時利得の除去及び財政の再建に關する覺書」によつて地方債の發行については連合軍總司部の許可を必要としたことである。然るに右の覺書は既に廢止され(昭和二十四年六月二十七日)地方債の發行について一々司令部に伺をたてなくてもよいことになつたのである。ただ年度當初において地方豫算の見積りに當り司令部による地方債發行總額の枠の限定がなされているのみであるが現在の所この起債の枠の決定は司令部の承認に俟つ譯であるが從來の如き個々の承認は不要とされているのである。

起債の總額に限度があり、この點からする制約とインフレ對策との面からして許可についての行政監督が今直ちに全廢せられ得ぬとしても所謂二重監督行政だけは何とかして廢止したいものである。繰り返すことになるが地方公共團體から申請するものは何れも財源不足のため困つた事業許りである。そのようなものについて政府機關の一つたる地方自治廳において詳細な査定を受けているのである。それを更に事業の緊急性、妥當性云々といつた風に再査定の如きものまでやられては地方團體としては全く立つ瀬がないのである。

現在は所謂ドッジラインに基き地方債の引受が一切預金部に限られていることは前述した通りであるが、これについてもシャウプ博士のいう所は興味深いものがある。即ち國民大衆に向つて直接賣り出すことに努めるべきであると述べられているが、この点に關し私は一刻も早く公募の方法が認められるようになる事を祈念して止まない。ただ現在は既に一寸述べたように地方債の發行についてその個々につき司令部の許可を得る事はいらぬとされたけれども地方債の枠については依然として司令部が最後の決定權を有しておりこの点非常に困難なものが存在しているけれども今後司令部の方針がシャウプ勸告の線に沿つて進められるとすれば近い機會に枠の限定をするという方法は廢止され新らしき法規監督の下に自由な地方債の發行が認められる事になるであろう。もしこのようになつてくれば、ここに所謂自主的金融體制の確立という問題で主張されて來た地方團體中央金庫の構想が強力な信用を背景にした住民えの資出しという面から考慮される事になろうし、或は又現在の貧弱町村を合併して財源的に基盤のしつかりした所謂標準町村にし、地方債の公募についても強い信用力を持つた町村にするという構想が地方團體の眞劍な課題として地方債發行という面からも登場してくる事になるのである。更に地方債の引受發行という事に關連して利率の問題がある。現行の預金部資金の利率にしても非常に高いもので利率の低下ということは預金部資金に關し、早急の實現を求める地方團體の聲の最も高いものである。郵便貯金の利子は低く、而も地方團体えの貸出利率はうんと高いという點國債の引受は低利で地方債については割高であるという事等何れも改革意見の強い事項である。

金利の問題については經濟金融全体の面からする興味ある問題があるのであるが、とに角こゝでは預金部資金の金利引下げの強い要望がありそれはシャウプ勸告にもはつきりうたわれているという事を記すにとどめよう。

地方債について細かく一つ一つ論じていると色々問題があるのであるが、この程度でとどめ次に進んで行き、後で氣付いた点はその都度述べる事と致したい。(この項終り)×(筆者 德島縣地方課長)

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

貯蓄の世論調査結果

去る三月一日から始まつた「一兆達成特別貯蓄増強運動」推進及び今後における縣民貯蓄増強上の重要資料とするため本縣では、二月下旬、縣下各市町村に居住する個人について貯蓄の世論調査を行つたが此程その集計が完了したのでその概要を次に掲げる。

一、調査範圍　縣内各市町村に居住する個人
二、調査の時期　昭和二十五年二月下旬
三、調査對象及び方法　1.各市町村の選擧人名簿に登載せられているにつき、各町村平均五名二十才以上の男女につき、各市平均三〇名を選定
2.調査方法は郵便による、照會ならびに回答の方法によつた。
四、調査人員　照會した總數　七〇五名
回答のあつた數　三一四名

調査の結果

回答者三一四名の中、現在貯蓄をしている者二三六名(七五・二%)、していない者七八名(二四・八%)で、している者は、していない者の三倍以上となつており、

貯蓄は、すべきかどうかについては、すべきであるとする者、三〇一名(九五・八%)で壓倒的に多く、しなくてよいと云う者は僅かに三名(一・〇%)で、どちらでもよいと云う者は一〇名(三・二%)となつている。

更に、していない者の年令別では、七〇才代の五・〇%となり、何れも、していないという率に比べてずつと成績がよく、四〇才から五〇才、五〇才から六〇才と代を追うに從つて貯蓄心が盛なのは、それだけその問題が切實なものとなつているのではあるまいか?。

つぎに、職業別の、しているしていない別では主婦のしている一〇〇・〇%が最も成績よく、ついで教員のしている九二・九%、していない七・一%が第二位を占め、つぎは、自由業のしている八七・五%していない一二・五%、其の他の事務員のしている八五・〇%、していない一五・〇%の順となつている。

つぎに、していない者の理由別では、生活に餘裕がないと云うのが九二・三%で壓倒的、不便だから、面倒くさいからと云うのが、各二・五五%となつている。

ついで、している者の方法別を見ると
消費節約してすると云うのが第一位で四二・二%、第二位が所得から天引する三二・一%ついで餘つたからする一〇・七%　思いついたからする一〇・四%の順となつている。

更に、右の内譯をみると、月掛四二・一%でトツプ、隨時が、三四・七%の第二位で、年掛、日掛は案外少く、夫々四・一%、一・八%となつている。

以下、各種統計表については、別紙の通りである。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

A

a照會した總數　七〇五名

b回答のあつた數　三一四名

（イ）

回答者　三一四名（100.0%）

現在貯蓄をしている　236名（75.2%）
- 男　一六九名
- 女　五九名
- 不明　八名

していない　78名（24.8%）
- 男　五七名
- 女　一九名
- 不明　二名

（ロ）

回答者　三一四名（100.0%）

貯蓄はすべきである　三〇一名（九五・八%）
- 男　二二五名
- 女　七六名
- 不明　一〇名

しなくてよい　三名（一・〇%）
- 男　一名
- 女　二名
- 不明　一名

どちらでもよい　一〇名（三・二%）
- 男　九名
- 女　一名
- 不明　一名

B

男女別・年令別・している、していない別人員

その內譯

（　）はパーセントを示す。

計	年令不明	七〇以上	六〇—六九	五〇—五九	四〇—四九	三〇—三九	二〇—二九	才	
二六五 (74.8)	五 (62.5)	二 (50.0)	一四 (87.5)	二五 (78.0)	三二 (78.0)	四五 (75.0)	二六 (76.8)	している	男（人）
五七 (25.2)	三 (37.5)	二 (50.0)	二 (12.5)	七 (22.0)	九 (22.0)	一五 (25.0)	一九 (29.2)	していない	
三二 (100.0)	八 (100.0)	四 (100.0)	一六 (100.0)	三二 (100.0)	四一 (100.0)	六〇 (100.0)	六五 (100.0)	計	
五九 (75.6)	三 (100.0)			六 (85.7)	九 (81.8)	九 (64.3)	三二 (74.4)	している	女（人）
一九 (24.4				一 (14.3)	二 (18.2)	五 (35.7)	一一 (25.6)	していない	
七八 (100.0)	三 (100.0)			七 (100.0)	一一 (100.0)	一四 (100.0)	四三 (100.0)	計	
八 (80.0)	七 (87.5)						一 (100.0)	している	不明（人）
二 (20.0)	一 (12.5)					一 (100.0)		していない	
一〇 (100.0)	八 (100.0)					一 (100.0)	一 (100.0)	計	
二三六 (75.2)	一五 (78.9)	二 (50.0)	一四 (87.5)	三一 (79.5)	四一 (78.8)	五四 (72.0)	七九 (72.5)	している	合計（人）
七八 (24.8)	四 (21.1)	二 (50.0)	二 (12.5)	八 (20.5)	一一 (21.2)	二一 (28.0)	三〇 (27.5)	していない	
三一四 (100.0)	一九 (100.0)	四 (100.0)	一六 (100.0)	三九 (100.0)	五二 (100.0)	七五 (100.0)	一〇九 (100.0)	計	

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

C 男女別・職業別・している、していない別人員

（この職業別は、わかり易いように、昭和二十二年臨時國勢調査に用いた職業分類、産業分類及び統計委員會事務局の日本標準産業分類の三つの中から適宜分類、項目を採用した）

	男			女			不明			計		
	している	していない	計	している	していない	計	している	していない	計	している	していない	計
公務員	一二(91.7)	一(8.3)	一三(100.0)	七(63.6)	四(36.4)	一一(100.0)				一九(82.6)	四(17.4)	二三(100.0)
教員	八(88.9)	一(11.1)	九(100.0)	五(100.0)		五(100.0)				一三(92.9)	一(7.1)	一四(100.0)
農業	六(75.9)	三(24.1)	八(100.0)	三(75.0)	一(25.0)	四(100.0)				九(81.8)	二(18.2)	一一(100.0)
物品販賣業	一〇(83.3)	二(16.7)	一二(100.0)	一〇(71.4)	四(28.6)	一四(100.0)	一(100.0)		一(100.0)	二一(77.8)	六(22.2)	二七(100.0)
製造工業	五(71.4)	二(28.6)	七(100.0)		一(100.0)	一(100.0)				五(62.5)	三(37.5)	八(100.0)
漁業	一(50.0)	一(50.0)	二(100.0)							一(50.0)	一(50.0)	二(100.0)
自由業	五(83.3)	一(16.7)	六(100.0)	二(100.0)		二(100.0)				七(87.5)	一(12.5)	八(100.0)
一般勞働者	五(42.9)	四(57.1)	七(100.0)	一(100.0)		一(100.0)				六(50.0)	四(50.0)	一〇(100.0)
主婦				四(100.0)		四(100.0)				四(100.0)		四(100.0)
學生	一(100.0)		一(100.0)		一(100.0)	一(100.0)				一(100.0)	一(100.0)	二(100.0)
建設工業	一(100.0)		一(100.0)							一(100.0)		一(100.0)
會社重役	一(100.0)		一(100.0)							一(100.0)		一(100.0)
無業	三(50.0)	三(50.0)	六(100.0)							三(50.0)	三(50.0)	六(100.0)
共他不明のもの	一(25.0)	三(75.0)	四(100.0)	二(66.7)	一(33.3)	三(100.0)				三(42.9)	四(57.1)	七(100.0)
計	一六九(74.8)	五七(25.2)	二二六(100.0)	五九(75.6)	一九(24.4)	七八(100.0)	八(80.0)	二(20.0)	一〇(100.0)	二三六(75.2)	七八(24.8)	三一四(100.0)

（）内はパーセント

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115015

D していない者理由別計

	男	女	不明	計
生活に餘裕から	壱 (94.7)	二六 (84.2)	二 (100.0)	三七 (92.3)
餘裕がないから		一 (5.3)		一 (2.5)
不便だから		二 (10.5)		二 (5.0)
境遇上不必要				
面倒くさいから				
インフレの時から	一 (1.8)			一 (2.5)
計	五六 (100.0)	一九 (100.0)	二 (100.0)	四〇 (100.0)

(註)合計が、している者の實數（二三六名）より多いのは二つ以上の該當項目に○印をつけた者があるのによる

()内はパーセント

E している者方法別計

	男	女	不	計
所得から天引する	六七 (34.5)	一六 (23.9)	四 (40.0)	八七 (32.1)
餘つたからする	二一 (10.8)	六 (9.0)	二 (20.0)	二九 (10.7)
消費節約してする	七一 (36.6)	三六 (53.7)	二 (20.0)	一〇九 (40.2)
思いついたからする		一 (1.5)		一 (0.4)
其の他不明	三五 (18.1)	八 (11.9)	二 (20.0)	四五 (16.6)
計	一九四 (100.0)	六七 (100.0)	一〇 (100.0)	二七一 (100.0)

	男	女	不	計
日掛	四 (2.0)	一 (1.5)		五 (1.8)
月掛	八〇 (40.8)	三三 (49.2)	一 (12.5)	一一四 (42.1)
年四期掛	一 (0.5)			一 (0.4)
半年掛	二 (1.0)	四 (6.0)		六 (2.2)
年掛	七 (3.6)	四 (6.0)		一一 (4.1)
隨時	六八 (34.7)	二一 (31.3)	五 (62.5)	九四 (34.7)
其の他不明	三四 (17.4)	四 (6.0)	二 (25.0)	四〇 (14.7)
計	一九六 (100.0)	六七 (100.0)	八 (100.0)	二七一 (100.0)

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

浮草十五年

浜島敏雄

本誌の要請に應え、過ぎにし十五年の昔を振返つて、官界華やかなりし日の思い出から、自由民主の今日迄の、エピソードの數々を、特に執筆して下さつた筆者の半生記。題して「浮草十五年」——。さてどんな事件が飛出してくるでしようか。物語りは先づ「都落ち」から始まる。

願はくは田持金持正一位

かゝあ別びんよはひ百まで

昭和九年春大學を卒業した時、赤門前の十錢スアでお盆を買つて來てその裏にこんな狂歌を彫りつけたものである。これは卒業と就職が割合順調にいつた爲、調子に乘つて大ぼらを吹いたのであるが、よく考えてみると當時の私は決してこんな太平樂をならべられる柄ではなかつた。大体各省の幹部見習として採用されるのは大學の成績が高文の成績が相當優秀な者に限られていたのであるが、私はどちらも中ぐらいの成績だつたので大手を振つて就職戰線を突破したとは義理にもいえない口である。今から思えばよくも内務省が私のような鈍才を拾つてくれたものだと感謝をしなければならない。玆來十五年依然として田も無く金もなくかゝあ別びんならず、何の因果か三十代ですでに頭がはげ上つて初老の風貌となり、そのかみの一首を想出す度に只苦笑するばかりである。

さて内務省に採用されたのであるからあの櫻田門の近くの堂々たるビルデイングに勤めるのかと思つて呼出された日に行つてみると「君を山口縣屬に推せんするからこれを持つて山口縣え行きなさい」と時の秘書課長挾間茂氏から紹介狀を渡されたのには恐れ入つた。當時二十三才の私から銀座新橋あたりに明滅する電光サインに無量の感傷をこめて別れをつげたものである。世の中は皮肉なもので後年終戰前後の物資欠乏時代には名古屋大阪あたりを轉々させられ、都會が戀しくてたまらない青年時代の大部分は、草深い山口で過さなければならなくなつたのは皮肉である。

この様に私の役人生活はそのスタートから思ふに委せず水のまにまにただよう浮草稼業であつた。

知事さんに大目玉を頂戴

併し行つてみると山口もなかなかよい所であつた。大体官尊民卑の風の強い所で一勿論今日はそんなことはないと思ふが一教育縣を以て自任していたので、何んとかして東京に留りたいと思つていたのであるが、私達學生上りの役人を非常に大切にのが本省勤務を希望した所で無理な話なので、おとなしく都落ちをすることに決めた。いよいよ下宿を引拂つて下關行の夜行に乘つた晩は汽車の窓

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

してくれた。ついた翌日縣廳へ行つてみると秘書課長が「もう今日あたりおいでになるだろうと思つてお待ちしていました。」という至極丁寧な挨拶である。私は村役場へ出ている父から縣廳の話も時々聞かされていたが、課長というのは餘程偉い人だろうと思つていた。その課長さんからこんな丁寧な挨拶をされたので、私はやたらに恐縮してペコペコ頭を下げるだけだつた。早速知事菊山嘉男氏の前へ案内されて「任山口縣屬、給六級俸」という漢文体の今日とは大分變つた辭令を渡された。桐のすかしの入つた立派な紙だつたことをおぼえている。六級俸というのは七五圓である。洋服一着四十圓下宿代が二十圓という頃だからこれで可成ぜいたくが出來る。その晩長官の官舍へ呼ばれて夕食を御馳走になり、私は恐懼おく所を知らなかつた。

縣廳には既に先輩として川野邊現德島經濟調査課長が一年前から來ていて、翌日各課へ挨拶廻りにつれていつてくれた。川野邊君とはその後の役人生活においても不思議と緣が深く、又よく氣が合つた。彼は當時保安課の警部をしていたが私と同年輩、紅顏かれんの美少年で金ピカの肩章を着け長いサーベルをつゝいても一向こわい小父さんといつた感じが出ない。なんだか子供がおもちやのサーベルをぶらさげてる樣でおかしかつた。非常に卒直でするこことなすこと巧まざるユーモアのある所から「只野凡兒」という敬稱を以て親しまれた。併し頭が非常によく仕事はテキパキと片づけていつた。私は學務課勤務になつたが、勝手が判らないので電話の取次ぎなどしていたら、川野邊君から「そんな給仕さんのする樣なことをするもんぢやない」と敎えられた。

役所がひけると二人でよく遊びまわつた。市内に湯田という溫泉があつて豊富に湯が出ていた。二人でよくそこへ行き溫泉プールに浸つたり酒盛りをしたりした。碁將棋麻雀などという遊び事をした遊びはいけない、折目切り目をはつきりつけおぼえたのもその頃である。高等官食堂の隣よというのが戸塚知事の方針で、高等官食堂の隣にある撞球場で私達が執務時間中に玉突をしていこういつた遊び事は彼が私に敎え込んだというよりも私が何處かで習つてきて彼に敎えたといつた方が適切であるという事である。役所の仕事なら同じ事をするのに私より遙かに手早かつた彼ではあるが、勝負事や運動となると何うしても私に一日の長があつた。首から下ぜ實に不器用な人で

金百八十圓也を持つて大陸旅行

二年程たつと川野邊君は判任官のまゝ文書課長に拔てきされ私は警察部の或課の主任になつた。その頃の私の最大の想出は朝鮮へ出張を命ぜられたことである。京城迄の旅費百三十圓也を支給されたのであるが、その時課長から「旅費が少くて氣の毒だが休暇はいくらでもやるから金のつゞく限りどこ迄でも行つてこい」といわれて非常にうれしかつた。早速父のところへ電報を打つて國許から五十圓送つてもらい合計百八十圓の旅費を調達した。當時のことを想うと實になつかしい。私

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

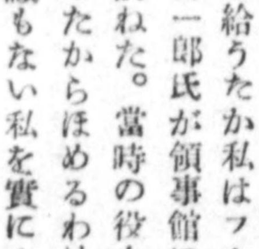
はそれ迄百八十圓というような大金は持つたことがなかつた。何しろ毎月の月給は貰うとすぐ料理屋や洋服屋が持つていつてしまふので、財布の中に二、三十圓もあれば大盡氣取りである。況んやいのしゝが十八匹も勢揃するということは空前のことである。喜び勇んで出發に及んだものの道中どうもこの百八十圓が氣にかゝつて仕樣がない。朝鮮のとうらい溫泉に泊つて風呂え入るときこの大枚をどこにしまつたものかハタと當惑してしまつた。一計を案じた末さらしの胴卷を頭え鉢卷にして入浴したものである。これなら絶對に取られる心配わない。併し百八十圓の金はその頃大變な値打があつた。その頃日本人は滿洲では殆んど三等車には乘らなかつたものであるが、私はこの金で出來るだけ長く旅行をしようと思つて、汽車も船も全部三等にした。その上警察官に對しては鮮鐵滿鐵は五割引の特典がある。成べく車中に多く寢て宿泊を少くする爲。夜になるとビールを一本買込んで八十錢の三等寢台えもぐりこんだ。そして行きも行つたり釜山京城は序の口で安東、新義州、新京、ハルピン、奉天、撫順から旅順を經て大連に到着した。飛んだ越境將軍である。大連の街を見物しながら阜頭迄來ると恰度上海行きの便船が出る處で澤山の乘客が乘込んでいる最中であつた。財布の中を調べてみるとまだ四、五十圓殘つている。どうやらこれだけあれば上海を廻つて內地え歸れそうである。私は突嗟に上海行きの切符を買つてドラをゴンゴンたゝいている船に飛乘つた。

懷中殘るは僅に二錢

途中青島を一日見物してあこがれの上海え到着した所迄はよかつたが、こゝの稅關で、大連で買つてきたウイスキーを二本押收されてしまつた。おぼつかない英語で一これは商品ではない、日本ではこれ位の手廻品に關稅はかけない。」と抗辯してみたが一向利目がない。「支那の稅關は日本の稅關と違う。收入を上げるのが目的である。沒收されるか十圓の稅金を納めるか何ちらかに決めよ」というのである。「財布と相談の上」というのはよく使う言葉であるが、私はここで生ける者に相談する如く何度も財布の中の有り金をたしかめ胸算用をした揚句十圓の稅金を拂つて上陸した處が驚いたことに上陸して調べてみると長崎行の船は後三日たゝねば出帆しない。この稅金と三泊の爲に若干の安全率を見てあつた旅費は俄然急迫を告げてしまつた。安宿え泊つたきり見物どころか一步も外え出られない。併し窮すれば通ず、天この風來坊をあわれみ給うたか私はフトした機會から內務省の先輩青柳一郎氏が領事館に居られることを知つて同氏を訪ねた。當時の役人は實に仁義に厚い。厄介になつたからほめるわけではないが、青柳さんは一面識もない私を實によく世話してくれた。お陸で上海見物もつゝがなく終り歸國の途についたわけであるが、長崎の稅關では又ウイスキーに稅金をかけられはしないかとヒヤヒヤした。併し幸にここも無事通過、門司行きの急行に乘つて食堂車でライスカレーを一杯たべたらもう二錢銅貨が一つ殘つただけだつた。それから先は水ばかり飲み空き腹をさすりながらからくも山口え辿りついたのは終生忘れ得ぬ想出である。この「東洋無錢旅行」はその後何かと私の爲になり決して無駄ではなかつた。私は青年の旅行は大いに奬勵すべきものだと思う（つづく）

（筆者は德島縣總務部長）

東洋無錢旅行から歸つた彼は、その後どんな事件に出會つたでしよう?、いよいよ痛快な彼の活躍振りを樂しみに、どうぞ次號を御期待下さい。



DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

シヤウプ勸告による地方稅制改正の概觀（つゞき）

名賀石　操

前號にひき續き固定資産稅地方財政平衡交付金について解說を進める前に第十一號原稿締切り以後變更を見た市町村民稅中納稅義務者非課稅範圍等について訂正補足する。

前號第三市町村民稅中②納稅義務者について

三市町村内に事務所又は事業所を有する法人又は法人でない社團若しくは財團で代表者若しくは管理人の定めあるもの

となり法人竝びに法人でないが社團若しくは財團で代表者又は管理人の定めあるものについては、事務所又は事業所毎に課稅することとなつた。

⑧非課稅範圍

1、個人に對するもの。

(イ)均等割額

不具者及び未成年者

（六月一日現在において滿十八才以上の子女を有する場合又は十万圓をこえる總所得金額を有した場合を除く。）

寡婦

（六月一日現在において滿十八才以上の子女を有する場合又は十万圓をこえる總所得金額を有した場合は除外）

同居の妻

（夫が市町村民稅の納稅義務を負はないときは除外）

(ロ)所得割額

不具者及び未成年者

（資産所得又は事業所得を有した不具者及び未成年者は除く。）

寡婦

（六月一日現在において滿十八才以上の子女を有する場合又は十万圓をこえる總所得金額を有した場合を除く。）

2、個人以外に對するもの

國、地方公共團体、日本專賣公社、日本國有鐵道港務局土地改良區、土地改良區連合、普通水利組合、普通水利組合連合、北海道土功組合、耕地整理組合、耕地整理組合連合會、水害豫防組合、水害豫防組合連合、土地區畫整理組合、學校教育法第一條又は第九十八條の學校、私立學校法第六十四條の法人の設置する學校、宗教法人、勞働組合法による勞働組合、國家公務員法第九十八條の規定に基く國家國務員の組合、その他の團体

第四　固定資産稅

①課稅團体

市町村　昭和二十四年度迄縣において地租家屋稅市町村においてその附加稅を徵收していた制度は廢止され土地家屋等に對する縣稅の賦課徵收はなくなつた。

②納稅義務者

(イ)固定資産の所有者（質權又は百年より永い存續期間の定めある地上權の目的たる土地についてはその質權者又は地上權者）

(ロ)固定資産の所有者が固定資産稅を課することができない者である場合にはその使用者（但し市町村長が公用若しくは公共の用に供すると認める部分は除外）

③課稅對象

左の各號に該當する固定資産

(イ)土地　田畑宅地塩田鑛泉地池沼山林牧場原野その他の土地について賦課期日において土地課稅台帳若しくは土地課稅補充台帳に登錄されているもの

(ロ)家屋　住宅店舗工場（發電所及び變電所を

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

(八)償却資産　土地及び家屋以外の事業の用に供することができる減價償却資産でその減價償却額が法人稅法又は所得稅法の規定による所得の計算上損金又は必要經費に算入されるもの及び算入さるべきものにして賦課期日において償却資産課稅台帳に登錄されているもの

④固定資産稅の非課稅範圍

一、國並びに都道府縣特別市市町村特別區、これらの組合財産區、日本專賣公社日本國有鐵道

二、左の各號に該當するもの（固定資産を有料でかりうけたものが左の各號に揭げる固定資産として使用する場合には所有者に課稅できる）

1、國地方公共團體が公用又は公共の用に供する土地及び家屋

2、宗教法人がその用に供する家屋及びその境內地又は構內地

3、墓地

4、公衆用道路、運河用地及び水道用地

5、用惡水路ため池堤とう及び井溝

6、保安林

7、國寶保存法史蹟名勝天然記念物保存法重要美術品保存に關する法律規定により指定又は認定せられた土地又は家屋

8、學校教育法第一條又は第九十八條第一項の學校及び私立學校法第六十四條第四項の法人の設置する學校が直接保育又は教育の用に供する固定資産及び民法第三十四條の法人が設置する圖書館が直接その用に供する固定資産

9、社會事業更正保護事業生活保護法による保護施設兒童福祉法による兒童福祉施設及び身体障害者福祉法による身体障害者更正援護施設の用に供する固定資産

三、地方財政委員會で指定する賠償施設

四、免稅点（同一者についてその者の所有又は使用に係る土地家屋及び償却資産の固定資産課稅台帳に登錄された價額の合計額が三万圓に滿たない場合）以下の固定資産

⑤課稅標準及び稅率

一、課稅標準

當該年度の初日の屬する年の一月一日現在の固定資産の價格で固定資産課稅台帳に登錄されたもの、時價による資本價格とすればならない。

時價による資本價格の決定のための固定資産の評價は各市町村長で選任した固定資産評價員（一人）又は固定資産評價補助員の實地調査により毎年一月一日現在における時價によつて行はれる。

a昭和二十五年度分の固定資産稅を課する農地以外の土地及び家屋の價格の定め方に關する特例

昭和二十五年度分の固定資産稅を課する農地以外の土地及び家屋に限り昭和二十五年三月三十一日現在で土地台帳家屋台帳に登錄されている賃貸價格（賃貸價格が設定されていない土地又は家屋にあつては品位及び狀況の類似する土地又は家屋の賃貸價格に比準して市町村長の決定した價格）の九百倍の額とする。

b農　地

昭和二十五年度分の固定資産稅を課する農地に限りその價格は自作農特別措置法第六條第三項の規定による對價に二二、五を乘じて得た額とする。

二、稅　率

固定資産稅の標準稅率は百分の一、七五とし標準稅率超過課稅の場合にあつても昭和二十六年度から昭和二十八年度までは百分の三をこえることができない。

昭和二十五年度分は百分の一、七五としなければならない。

⑥賦課期日及び納期

一、賦課期日　當該年度の初日の屬する年の一月一日但し昭和二十五年度分の土地及び家屋に對しては昭和二十五年三月三十一日

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

二、納　期　四月六月八月及び十一月中において條例で定める。但し、昭和二十五年度分の固定資産税に限り償却資産に對して課税する分にあつては昭和二十六年一日中に條例で決める。

⑦固定資産税台帳の備付

1、市町村は固定資産の狀況及び固定資産税の課税標準である固定資産の價格を明かにするため、固定資産課税台帳を備付けなければならない。固定資産台帳は左の通り。

(イ)土地課税台帳　(ロ)土地補充課税台帳
(ハ)家屋課税台帳　(ニ)家屋補充課税台帳
(ホ)償却資産課税台帳

2、固定資産課税台帳の外に市町村條例の定めるところに從つて左の表簿を備付けなければならない。

(イ)地籍圖　(ロ)土地使用圖
(ハ)土地分類圖　(ニ)家屋見取圖
(ホ)固定資産賣買記錄簿　(ヘ)その他、固定資産の評價に關して必要な資料

⑧固定資産評價員固定資産評價補助員及び固定資産評價審査委員會

(一)固定資産評價員は

一、固定資産を適正に評價し且つ市町村が行う價格の決定を補助するため設置される。

二、固定資産評價員は固定資産の評價に關し學識經驗がある者から市町村長が議會の同意を得て任命する。市町村吏員中より選任することを妨げない。

三、固定資産評價員は、議會の議決をへて、市町村長が協議して同一人を任命することを妨げない。

四、固定資産評價員の定數は條例で定める。

五、固定資産評價員の兼務禁止　次の各號に該當するものは、固定資産評價員を兼ねることができない。

一、國會議員及び地方團体の議會の議員
二、地方團体の長
三、地方團体の農地委員

(二)固定資産評價補助員

市町村吏員のうちから指命して固定資産評價委員の職務を補助させる。

(三)固定資産評價審査委員會

一、固定資産課税台帳に登錄された事項（土地台帳又は家屋台帳に登錄された事項を除く）に關する不服を審査決定するため設置する。

二、市町村長が市町村税の納税義務者のうちから、市町村の議會の同意を經て任命する。

三、委員の任期は三年とする。

⑨固定資産税收入見込額

昭和二十四年度地租家屋税同附加税合せて一〇一、七六一千圓でシャープ勸告による地租家屋税の納税見込額は、三五六、一六五千圓で現行の三、五倍强となる。但し減價償却可能の有形固定資産に對する課税總額が幾何であるか研究の餘地がある。（つづく）（筆者は德島縣主事）

釣り

遠山の雪も稍け、春も暖かくなつてくると、池に、河に、磯に、魚と共に、釣師の活動も、そろ〳〵活潑になつてくる。では今日今頃から五月にかけての釣り界を展望してみる。

川釣り

まづ川づりではハヤ（又は、ハイ、ハス、ヤマベ等と呼ばれる）がよからう。竿はごく輕いもので三尺位、腰の强いそして先の二尺五寸位の所の弱いもので、テグスは四月―五月ともなれば、四毛―六毛がよからう。針は四月で金色の三分、五月で金色の三分半までとする。（黑針では四割方くいが落ちる）エサは、さし餌はサバ虫がよい。マキエは酒カス、サナギ粉、米ヌカを狐色より濃い目に煎つて、赤土にその三つをまぜる。サナギ粉を使はぬ時は、香料を使う。この用意が出來上ると釣り場所の撰擇であるが、これは、川底に徑三寸―五寸位の石がしきつめられた所で、水溫の高い、深さ一尋一尺位の所がよい。そして緩やかに流れる所で、自分の斜前方へ水の流れる所が最もよい。

これで大低は相當の漁獲があるが、もしそれでも全然くわない時は、さしエサをかへるとか、二、三四つつたときは、場所をかはるのもよい方法であらう。德島近郊では、勝浦川、園瀨川、鮎喰川どこでもつれる。一寸遠くへ出れば、那賀川、桑野川なども名高い。この他に飛ばしの方法もあるが、それは次回にゆづる。次に池、用水などでつれるツナ、イナも、餘りうまくはないが、樂しみの一つとして子供連れの家族向きである。この他に、ウイダの釣りも面しろいが、これは八毛柄で、リールをつけたチヌ釣の要領で、エサは大がいのものならば喰いつくので世話がかからず、ハイの小さいのに引かへて、この魚は体も大きいから又違つた趣がある。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

麻雀放談

喜藤一郎

麻雀の秘決を菊地寛に言わせると「忍」であると云つたが、成る程と感じさせられる言葉である。勝負事では誰でも勝氣になりあせり氣味になり、積極的になり、そのために足もとがふらづいて負けることが多い。そうした缺陷を補充するのに勝氣とは反對の「忍」が必要となるのである。

悪い手で上ろうとすると敵にふりこむ懼れがある又大きい手で上ろうとすると焦りを生ずる。この時に「忍」が必要で時には所謂「おりる」のが賢明である。

しかしこの頃のように技術本位の麻雀が廢り一種の賭博の性格を帶び、新しい役牌利や吟味利などが行われるようになると「忍」もあまり役に立たないかも知れない。しかし私は賭博的な麻雀でなくあくまでも技術本位の遊戯としてのそれを望むものである。

そこで技術的に必要なことを拾つてみると、

一、相手のふる牌をよく注意し、「聽牌（テンパイ）」近に敵のすてた牌を吟味しその牌の近邊を振るよう心がけると大体安全である。

二、守り牌を持つことである。

三、すわり牌からふつて行くことである。つまり後からつもつて來た牌をおき、最初からある不必要な牌を切ることである

四、初歩のうちは「ペンチヤン」「カンチヤン」「リヤンメン」を嫌うが、そのまゝにして早く聽牌にすることである。

五、つもりが非常によい場合は相當無理でも「ポン」「チイ」をすること

六、聽牌の場合これを相手に知らさない態度と知らして牽制する態度とを臨機に使うことも多々あると思う

以上私の淺い經驗で技術的に必要と感じた点を列擧したが、その他注意すべき點が一面人爲的作戰ではどうにもならない特色のあるものである。

麻雀は人爲的に競技者の條件選擇を不可能に仕組んである。例えば自由に「場」を決めることが出來ない。苦手に來ることもあるすべて骰子の目により決定することもあり下手に來ることもある。碁や將棋では實力のある人が必ず勝つと先ず言えるがこれはそうはいかない。

上手が勝か下手が勝つかその日の運による場合が多い。俗に「ついている」という「ついている」人が勝つのである。

この牌が通れば滿貫の待ちになるが敵にふりこむ可能性が多い一か八か當つて碎ける。

この奇手百出、千變万化の妙味が麻雀の醍醐味であるまいか。

一度味を覺えた人には忘れられない魅力である。

（筆者は德島縣涉外課長）

次に磯釣りでは

四月、五月はモウオの季節で、夏ほどの活潑さがないので、少し物足らぬ所もあるが、樂しみとしてなら不足はなからう。

まず、種類はメバル、ガカネ、アブラメ、ベラ、モハラ、タナゴが、鳴門一帶、大神子、小神子でつれる。毎年釣りは、この藻魚釣りから始まつて、翌年の一日をもつて大体終る。それだけにこの釣りは今年の釣の前哨戰と云へよう。それに平均藻魚はうまいので、滿更すてたものではない。

釣の要領は、人によつて違うが、私が用いる方法は、テグス一厘半から三厘の竿竹一杯、のカツツケで、奥三竹の腰の强いもので三尋内外、おもりはBB彈位、針は袖型銀メツキの六分、でしもりの多い、流れの少い所でサビクのがよく、エサはモエビで一日五、六合あれば、マキエも出來て十分である。

五月に入れば、釣りもそろ〳〵本格的になり、上りセイゴ、に上りチヌが、各河川の川尻でつれ、磯では金タナゴがよくつれる。釣場は、磯の波のうねり程度がある所で、ゆるやかに潮の動く所、テグスは八毛、針は六、七分でリールをつけた男竹の三尋内外で、チヌ釣りと同一の仕掛でよい。エサはモエビで、七、八合。

上りセイゴは、手長エビの子がよく、吉野川下流、津田橋でつれる。夜釣りでは、沖の洲、津田の突堤がよい。夜釣りは、男竹の三尋、テグス六厘、八厘で、針は寸一位のリール附である。

ついで六月に入れば、アイのシーズンとなる。六月の上りアイから、十月、十一月の下りアイまで、磯釣連の魚籠を賑はすが、日を改めて書く事としたい。

（竹内生）

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

編集の後に

◎遠山の雪はとけて、世はまさに春となつた。春風颯蕩、何となく人の心も浮いてくる。花見に、ハイキングに、行樂の春は酣わ。

◎春は一雨毎に暖かくなる。三月三十日から降りつゞいた雨に思わぬ被害を蒙つた所もあるが、その爲、それまで固く閉じていた櫻の蕾は一齊にほころびて、德島公園、眉山の櫻も見頃となつた。

◎本號から新しく掲載してゆく「浮草十五年」はその筆者の官界十五年の自叙傳とも云うべき記錄であり、往時の官吏生活をしのぶよすがともなり、必ずや讀者諸賢の御期待に添い得ると思います。次號を樂しみにお待ち下さい。

◎來る六月の參議院選擧を控え、改正地方稅法の實施も間近く、今からその多忙が豫想せられる緊褌一番、關係者各位の御奮鬪を期待しています。

◎次號より次の要領によつて、原稿を募集することとなりました。奮つて御投稿下さい。では、皆樣方の御寄稿を樂しみに、左樣なら(終)

原稿募集

一、題　自由
二、字數　二百字詰原稿用紙使用、枚數制限せず。
三、〆切　毎月十五日
四、原稿送付先　德島市万代町一丁目一番地　德島縣廳地方課內　自治月報編集部宛
五、揭載の分には薄謝を呈します。
六、應募原稿は一切返却しません。

次號豫告！

シャープ勸告による地方稅制改正の概觀　名賀石　操
地方財政の財源とその運營　胡子英幸
浮草十五年　濱島敏雄
市町村探訪　〃新しい道〃　前田年男

◇自治月報　毎月一回發行
昭和二十五年三月三十日印刷
昭和二十五年三月三十一日發行　第十二號
編輯兼發行者　德島市万代町一丁目一番地　德島縣廳地方課
德島市幸町三丁目　德島縣立印刷所
印刷所　德島縣立印刷所　電話　六六三番

中古カメラ交換賣買
現像・燒付・引伸
は皆樣方の
さくらや へ
德島市新町橋南詰

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

疊表、疊縫糸、疊緣、疊資材一式
消防用ホース

徳島縣疊資材株式會社

取締役社長 大林金八
徳島市南内町二丁目三ノ四
電話一一八三番

高級オフセット・石版・活版印刷
株ポスター券
各種レツテル
事務用印刷物

株式會社 玉村印刷所

徳島市明神町四丁目一八
電話一一二番

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115015

12 JUN 1950
CHIEF
ASST.
WHALEY
KAMADA
ASHIKAGA
MANTANI
MERRY

June 9, 1950

To : Commanding Officer,
Shikoku Civil Affairs Region
APO 1050

Attn : Legal Government Section

From : Chief of General Affairs Division, Tokushima-Ken

Subject: Brief narrative monthly report on important activities of the Ken General Affairs Division

Submitted herewith the subject report for the month of May as per attached paper.

T. Hamajima
Chief of General
Affairs Division,
Tokushima-Ken.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115015

STATISTICS SECTION

1. Preparation of 1950 year's national census

Steady progress has been made with the foundamental preparation for the national census to be taken Oct. 11 this year throughout the country. A monthly schedule for the census business has been established according to the general principles of the competent Ministry which was announced at the All Japan Statistics Section Chiefs Conference held at Tokyo in the first ten days of Apr. and at the Shikoku bloc conference held at Takamatsu City. On the basis of this schedule, we made this month the preparation for the re-examination of census-taking territories and an informal announcement of the number of census-takers.

2. Enumeration of the results of the 1950 year's World Agricultural Census-taking

Statistical tables and census papers of cities, towns and villages of the World Agricultural Census taken Feb. 1 have been submitted and checking of the tables and the enumeration of them have been started.

3. Periodical statistical survey

We conducted such periodical surveys as consumer price survey, labor force survey, monthly wage survey and production movement survey and submitted the results to the competent Ministry.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115015

Personnel Section

Tokushima-Ken

1. Main Personnel Movement

Date of movement	Movement: New post	Movement: Old post	Title	Name
April 30	Assistant Chief of sand-guard section, Public Works Division	Rivers Section, Public Works Division	Secretarial official	Yoshihiko Shima
May 9	Chief of Tokushima-Ken Institute for Promotion of Commerce and Industry	Chief of Tokushima-Ken Products Sale Agency	"	Yasuichi Tominaga
May 15	Relieved of his post at his own request (due to transfer to Chief of Tohoku Branch office of the Public Welfare Ministry)	Chief of Health Division	Technical official	Taro Sato
May 15	Acting Chief of Health Division (due to vacancy of regular Chief of Health Division)		Deputy-governor	Shigehito Kageyama
May 31	Relieved of his post at his own request (Chief of Fisheries Section, Tottori-Ken)	Chief of Fisheries Experimental Station	Technical official	Mutsuo Miyake
May 31	Chief of Fisheries Experimental Station (from Niigata-Ken)		"	Kiyoshi Honda
May 31	Chief of Health Division (from Kyoto-Fu)		"	Junzo Kinugawa
May 31	Relieved of Acting Chief of Health Division (due to appointment of regular chief)			Shigehito Kageyama

2. Transfer of the Tokushima Materials Adjustment Office of the Ministry of Agriculture and Forestry.

With abolition of the Tokushima Materials Adjustment Office of the Ministry of Agriculture and Forestry dated May 1, 25 personnel and the functions of the office were transferred to the prefectural government.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

PUBLIC INFORMATION SECTION

Operations of prefectural information section

1. A public information meeting was held under the auspices of the village public information committee and the village cooperative committee of Japan Red Cross Society for one week from May 23 at villages - Ano, Orono, Sanakawachi, Fukuhara, Takagawara and Komatsushima-Cho, being attended by Mr. Shinomiya, a non-commission official of the Section and Mr. Yamamoto, the chief of the Welfare Section of Katsumyo District Office and public cooperation in the raise of the fund for Community Chest was earnestly solicited. Moving pictures were shown at the meetings which successfully came to a close with an average attendance of 500 - 600 people. Generally speaking, no noticeable questions were not asked but the audience always showed keen interest in the matters. It is considered that the meeting achieved a fairly good success. Special efforts were made to disseminate the character of the information committee and particulars of its work among villagers to asolicit their active co-operation.

2. Constitution Day:

As events to celebrate the 3rd anniversary of the enforcement of the new constitution, the following programs were carried out.

(a) Hanging board:

Two hanging boards describing "The Constitution memorial day falls on May 3. Let us protect our freedom and rights ourselves which are guaranteed by the constitution" were put up on the west part of the front side of the prefectural government and on the front side of the Marushin Department Store for one week from May 1, 1950. As the Store is situated on the busy street, the board attracted attention of many people, obtaining some desired results.

(b) Slide pictures:

Slide pictures depicting "The Constitution momorial day falls on May 3. Let us enhance a peace spirit, respect basic human rights, thoroughly carry out parliamentarism" and slide boards of the Diet Building were shown for one week from May 1, during recess hours at the 11 cinema halls throughout the prefecture.

(c) Distribution of leaflets and posters:

1000 leaflets and posters each, regarding the dissemination of the constitution spirit were received from the Attorney General's Office and distributed free of charges to every city, town and village which endeavoured to disseminate the aim of the activities by using them.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115015

3. Utilization of "prefectural information column" in daily journals

On Wednesday every month, the following matters were put on the information column of the Tokushima Shimbun and the Tokushima Mimpo.

Matters relative to food stuffs:		6 times
" " " welfare	:	11 "
" " " materials	:	5 "
" " " election	:	44 "
" " " farm lands	:	2 "
" " " forestry	:	2 "
Commemoration events of Constitution:		1 "
Matters relative to labor	:	2 "
" " " live-stock breeding:		1 "
" " " savings	:	2 "

The principal part in the Tokushima Shimbun and the Tokushima Mimpo were spared for this column free of charges.

4. Issuance of prefectural administration news.

1,500 copies of the prefectural administration news "The Wall News Papers" no.14 were issued and distributed to information officials of every city, town and village and also put up in baths, barber shops, hair dressers' and hospitals throughout the prefecture.

From this month, information boards were installed at the 65 railway stations in the prefecture to stick on prefectural administration newspapers. They attracted attention of passengers with successful results. The newspapers were also put up at the waiting rooms of the Tokushima municipal bus office and the Tokushima Bus Co.

5. Utilization of outdoor bulletin-boards for public information:

The prefectural public information bulletin-board by the side of Shinmachi Bridge was repained on May 15 and the following matters were described in designs for public information. Subscription for Red Cross Society, prevention of dysentery, utilization of employment security office, people's health insurance and taxes.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

6. Holding of a committee meeting for driving broadcasting of Agricultural Affairs:

On May 21, a committee (consisting of 6 persons) meeting for driving broadcasting of agricultural affairs was held at the prefectural office and the agricultural broadcasting program for the month of June was talked with the official from the broadcasting station and decided upon as follows:

June 5, Agricultural Disaster Security System (Agricultural Cooperative Association Section)

June 12, Example for exchange, separation and annexation of farm lands, and future development (Farm Land Section)

June 19, Present situation of agricultural extention and development.

June 26, Theme undecided (Fishery Section)

7. Others.

(a) Purchase of projector

One Roller Projector (Japanese made, 35 m.m.) was purchased to accelerate information activities. The NATCO Projector which has been hereto used is in custody of the Social Education Section and the demands from cities, towns and villages have been hardly meeted. But the new projector will be able to help in the development of the activities.

(b) Traveling information boards:

12 traveling information boards are now being made to show the prefectural people series of pictures (similar to paper picture show)

8. Purchase of loudspeaker:

Habayama-Son, Mima-Gun purchased a traveling microphone in conjunction with the fire-brigade and Sanakochi-Son, Myodo-Gun bought a loudspeaker. They set about brisk information activities.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175813

LIAISON SECTION

1. On 16 May 1950, officers in charge of Liaison Section and N.R.P. made a official trip to Komatsushima to dispose the explosives found in Tokushima Prefecture such as hand grenades, bombs and incendiary shells with two members kindly came from Kyoto Bomb Disposal Squad and all explosives in this prefecture have completely been disposed.

2. May 26th, the meeting of Shikoku Liaison Section Chiefs has been held at Naruto City. Following subjects were discussed

   a. Concerning payment for A.F. Japanese employee

   b. Bomb dispose

   c. Alien assets

   d. Allied property

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

Taxation Section

(Report on important matters for the month of May, 1950)

1. Attachment on properties for arrears of taxes in Tokushima City carried out continuously from last month. The arrearage disposition squad was dissolved on 31 May for the time being.

2. On 22 May Chiefs of Revenue Sections of all Local Offices held a conference to talk over on the temporary measures to be taken upon the failure of the revised local taxation bill, enforcement of all ordinances concerning local taxes enacted through the 7th session of the Diet, preparation of list of arrears of taxes for 1949, et.al.

3. For three days from 29-31 May four officials were despatched to attend the lecture held in Tokyo under the auspices of local autonomous governments, with intention of instructing leading figures of taxation personnels of To,Do,Fu, and Ken.

4. On 25 May a place was set up at the Sakaeya Department Store, Higashi Shinmachi Tokushima City, for public sale of goods attached for arrears of prefectural taxes.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

Doc
Kamada
Ashikaga
Maruyama 3

503.1

May 6, 1950

To : Commanding Officer,
Shikoku Civil Affairs Region
APO 1050

Attn : Legal Government Section

From : Chief of General Affairs Division, Tokushima-ken

Subject: Brief narrative monthly report on important activities of the Ken General Affairs Division

Submitted herewith the subject report for the month of April as per attached paper.

T. Hamajima
Chief of General Affairs
Division, Tokushima-ken.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

Local Affairs Section

Tokushima-ken.

1. Opening of general meeting of heads of towns and villages.

The regular general meeting of heads of towns and villages was held at the prefectural assembly hall on April 27.

(1) Budget of revenue and expenditure for the fiscal year of 1950 - 51 was passed in its original form.

(2) Official commendation of superior towns and villages, and those who rendered a great service to local self-government.
After that the election for the president and the vice-president whose positions had been vacant was taken place and Ikei Asagiri (head of Yokose-cho) was elected President and Kameichi Yoshikawa (head of Waki-cho) vice-President.

2. (1) Consultation on business relating to councillers' Election scheduled to be taken place on June 4 and others.
Conference of Chiefs of local affairs sections in all Shikoku was held at the Prefectural Assembly Hall on April 22 with presence of Mr. Kanamaru, Chief of Election Section of all Japan Election Administrative Committee and an explanation in summary on 'Public office election law' was made, and on 23rd a conference of chiefs of city, town and village election administrative committees was held at the same place and on that occasion chief Kanamaru made, a lecture on 'Public office election law,' which deeply impressed those present.

(2) A conference of chiefs of general affairs sections of cities and local administrative offices was held on April 10 and 24, in which the business relating to Councillors' Election was talked over.

(3) The period of application for examination of qualification of the candidates for the members of the House of Councillors was from April 20 to 29, and during that period the following persons submitted their questionaries.

Kazuyuki Uchii (Independent)
Ono-son, Naka-gun.

Hideichi Matsubara (Independent)
Higashi-Iyayama-son, Miyoshi-gun.

Etsukichi Kojima (Communists)
Nakayoshino-cho, Tokushima-shi.

(4) A consultative conference of business of examination of qualification in Chugoku and Shikoku block was held at

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 17513

Yamaguchi-shi on April 5, in which the business relating to the councillors' Election was principally talked over.

3. Table of elections scheduled to be taken place shortly.

May 1,	By-election of members of Takagawara-son farm land committee.
May 25,	Election of head of Sansho-son.
June 6,	Ordinal election of the members of the House of Councillors.

4. Relating to fire-fighting.

A conference of all Shikoku fire-fighting societies block was held at Kochi-shi on April 24 and 25, and the President of society and two other persons attended the meeting from this prefecture. On that meeting various opinions on the management of society, officials commedation of members of a fire-party, training, etc. were exchanged and good results were obtained.

5. Report under regulations of parties.

Organization	10
Change	6
Dissolution	3

6. A conference of Shikoku Branch block of the special Examining Bureau was held at Takamatsu-shi on April 7, in which urgent problems were taked over.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175613

Public Information Section

1. Information gathering:

On 24 and 28 April, the Prefectural officials in charge of information were despatched to Takara-mura to carry out information on function for commemoration of constitution, and the Physically Handicapped Welfare Law. Attendance numbering 1,000 in all, it proved successful.

2. Film show on labor education:

On 11 April a film show was conducted on labor education at Kitajima Cho. About 1,000 spectators enjoyed it. It was successful.

3. Utilization of public information column in daily journals:

On Monday and Wednesday every week the following matters are printed in the Tokushima Mimpo and the Tokushima Shimbun for public informations.

Allocation of rice in advance; afforestation week; offering prize for slogans for cleaning and beautification; poisoning of out-door lunches; lifting control of bicycle-tyres and tyre-tubes; elimination of charges on allocation of goods; holding of usual health exhibition; control on illegal selling of milk; information of those awaiting repatriation; spring mulberry farm improvement week; control on allocation of sheet-glass; establishment of advisory office on dwelling house construction fund; cleaning and beautification drive; correction of motor-vehicle drivers' licenses; prevention of forest fire; acceptance of application for payment of loans made to government oversea agencies; repairs of agricultural implements owned by farmers; examination of eligibility of candidates for member of House of Councillors; permits and application for construction; dissemination for loans by dwelling house banking institute; recruiting police officers; identity card of revenue officials; prevention of hydrophobia; sale of goods by model shops; examination of barbers.

4. Issuance of prefectural administration news and prefectural people's public informations:

The Wall News Paper No.13 and the prefectural people's public informations (4 page collotype print) were issued, 1,500 copies each, and distributed to Public Information Committee of each community and other parties concerned.

5. Utilization of outdoor bulletin-boards for public informations:

The prefectural public information bulletin-boards by the side of Shinmachi Bridge being repainted on 25 April, the following matters were described in illustrations for public information.

The commemoration day of enforcement of constitution, Child Welfare week, subscription for Red Cross Society, and horse-race.

6. On 21 April, committee meeting for driving agricultural broadcasting was held, to discuss on the program of agricultural broadcasting for the month of May.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175613

STATISTICS SECTION

1. First Tokushima-ken Statistics Officials' Course

The short course for members of the Statistics Section, Tokushima-ken, officials in charge of statistics of city, town and village offices and other statistics officials of other Government Offices was held for one week from April 20 to 26 at the Great Myodo Church of the Tenrikyo (TENRIKYO MYODO DAI KYOKAI), 1-chome, Nobori-cho, Tokushima-shi. The purpose of the course is to legally qualify said persons for statistics officials and train statistics experts by teaching basic knowledge on statistics according to the Regulations Governing Statistics Officials Training Course.

Subjects:

Introduction to statistics:	10 hours
Statistics mathematics:	12 hours
Statistics practice:	10 hours
Statistics of population:	8 hours
Statistics of economics:	8 hours
Statistics of administration:	4 hours

No. of students

Member of the Statistics Section	40
Officials in charge of statistics of city, town and village offices	130
Others	25
Total	195

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

Personnel Section

Tokushima-Ken

1. Main personnel movement

Date of movement	Movement		Title	Name	Remarks
	New post	Old post			
Mar. 31	Chief of epidemic prevention Section, Tokushima Health Center	Chief of dessimination section, Tokushima Health Center	technical official	Koito Inoue	
"	Chief of dessimination section, Tokushima Health Center	Tokushima Health Center	"	Tanehiko Higuchi	
"	Relieved of officiating chief of epidemic prevention section, Tokushima Health Center	Officiating chief of epidemic prevention section	"	Yoshio Tominaga	
Apr. 1	Chief of materials section, economic division		secretarial official	Soichiro Hayashi	as per pref. order 178 of 1950
	Assistant chief of materials section, economic division		"	Noboru Tamura	ditto
Apr. 1	Acting principal of Tokushima Gakuin Reformatory		"	Michio Tsutsumi	as per governmental ordinance no.29
Apr. 10	Officiating chief of Tomioka Health Center in case of absence of center chief		technical official	Yoshio Hirano	Chief of epidemic prevention section, Health Division
Apr. 18	Relieved of assistant chief of livestock section, Economic Division	Assistant chief of livestock section	secretarial official	Naomasa Inoue	
"	Assistant chief of livestock section, Economic Division	Commerce & Industry Section	"	Takeshi Ozaki	

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175813

Apr. 18	Relieved of concurrent service at livestock section, relieved of nomination to business disposer in case of absence of section chief and assistant chief.		secretarial official	Shokichi Abe	due to new appointment of section chief and assistant chief
Apr. 21	Chief of general affairs section, Tokushima Harbour Office	Tomioka Health Center	secretarial official	Chuzo Nansai	

2. Change of prefectural set-up (April 1)

(1) Tokushima-Ken Commerce and Industry Materials Office started as Materials section, Economic Division (as per Tokushima Prefectural order no.178 of April 1, 1950).

(2) Officials of Tokushima Gakuin Reformatory who had been holding status of government officials were changed to prefectural officials in accordance with revision of enforcement regulations for Local Autonomy Law (governmental ordinance no.29 of 1950).

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175813

Taxation Section

(Report on important matters for the month of April, 1950)

1. A conference of chiefs of Tax Affair Sections of Tokushima and Naruto Cities and of each District Office was held at Tokushima City on April 8 and the imposition of the prefectural taxes for the current fiscal year, the results obtained by officials' participation in disposition drive of taxes in arrears in Tokushima City, revamping of taxation structure and the readjustment of taxes in arrears until the date of closing accounts were discussed.

2. Measures to be taken in connection with new local taxes which are now under deliberation at the session of the Diet were discussed at the conference of chiefs of Taxation Sections of four prefectural government in Shikoku which was held at Kochi City on April 21.

3. April 26, pressing notifications for the second portion (for August 1947 - March 1950) were despatched to outsiders of the restaurant association who have failed to pay the amusement and restaurant taxes.

4. The disposing teams of taxes in arrears consisted of officials from the city hall and the prefectural government commenced readjusting taxes in arrears in Tokushima City on April 27 and are scheduled to continue their work until the end of May.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175613

Liaison Section

April 5. Kuramoto Barracks have been temporarily released from 8th Army and they are expect to be used as the medical facilities of Tokushima University.

April 13. Former Japanese Army Rifle-Range at Kuramoto-Cho has been released and it is expect to be used by police training school.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

總務部重要事項月報（四月分）

德島縣

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

地方課

一、町村長会總会開催について

四月二十七日縣議会議場に於て縣町村長会定例總会を開催

1、昭和五十五年度歳入歳出予算を原案通り可決

2、優良町村並びに自治功労者等の表彰

の後缺員中の会長、副会長の選擧を行ハ

会長　朝桐緒平（横瀬町長）

副会長　吉川亀一（脇町長）

が選任ニ成ル。

二、六月四日執行予定の参議院議員選擧関係事務打合せ等について

1、四月二十二日全國選擧管理委員会全九選擧課長を迎え四國四縣地方課長会議を開催し

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

縣議会議場で「公職選擧法」の概要説明があり
翌二十三日は縣下市町村選擧管理委員会委員
長会議を同議場で開催し金丸課長の「公職選
擧法について」の講演あり関係者に多大の感銘を
与えた。

2. 四月十日又び二十四日市地方事務所總務課長
会議を開催し參議院議員選擧に件う事務
打合せを行った。

3. 四月二十日から二十九日までが參議院議員候補者
となるべき者の資格審査申請期間であったが
この間新に調査表の提出のあったものは
那賀郡大野村　内井　萬（カズ）　享（ユキ）　無所属
三好郡東祖谷山村　松原　秀一　合
徳島市中吉野町　小島　悦吉　共産黨

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

の三名少数つた。

六、四月五日山口市において中國四國ブロック資格審査事務打合せ会開催され参議院議員選挙に伴う事務を主として協議した。

三、近々執行予定の選挙一覧

六月 四日 参議院議員通常選挙、

五月 一日 高川原村農地委員会委員補缺選挙

五月 五日 三庄村村長選挙

四、消防関係

四月二十四、五の両日に亘り高知市に於て四國四縣消防協会ブロック会議が開催され縣より協会長、外二名出席、協会運営、消防團員の表彰訓練等に種々意見の交換を行い成果をお出さめた。

五、團体等規正令による届出、

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

一〇 団体

結成

変更

解散

六 〃

三 〃

六四月七日高松市において特別審査局四國支局関係プロック会議開催され、当面の問題について協議した。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

弘報課

一、弘報の集ひ開催

四月二十四日及び二十八日の両日多家良村において憲法施行記念行事並びに身体傷害者福祉法について関係職員を派遣し弘報を行った。参集者延一、〇〇〇人を数元盛会程に終始した。

二、労働教育映画会の開催

四月十日北島町において労働教育のための映画会を開催した。観集者一、〇〇〇人を数元盛会があった。

三、日刊紙上「駅弘報版」の利用

徳島新聞・徳島民報の両紙上に毎週、月水曜日の両日、次の内容を掲載して弘報を行った。

米の事前割当・線の連間清掃美化ポスター標語の募集・折計辨当の食中毒・自轉車・リヤカー及びタイヤ・チューブの統制撤廃・物資割当に関する手数料等の廃止・おなじみ健康廠開

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

催、横流、牛乳の取締、未帰還者の消息、春期桑園改善
週間、板ガラスの割当統制、住宅金融相談所の開設清
掃美化運動、自動車運転免許証の更新、山犬事の
防止、在外公館等借入金確認請求書の受付、農家手持
農具の修理、参議院議員候補者の資格審査、建築物の
許可及び居出、
住宅金融公庫融資周知会、警察官募集、税務課員
の身分証明、狂犬病予防病釋準度即売会の実施、理容
師試験の実施、

四 縣政ニュース及び縣民弘報の発行

縣政ニュース（壁新聞）第三号及び縣民弘報（タブロイド型四頁）
を各一、五〇〇部発行市町村公報委員会その他関係方面に
配付した。

五 屋外弘報板の利用

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

新町橋々畔の縣弘報板は四月二十五日塗更を行ひ新に左の事
項を図面化し掲載弘報を行つている。
憲法施行記念日児童福祉週間赤十字募金競馬
六、四月五日深農事放送推進委員会を開催
五月の農事放送番組について協議した。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

統計課

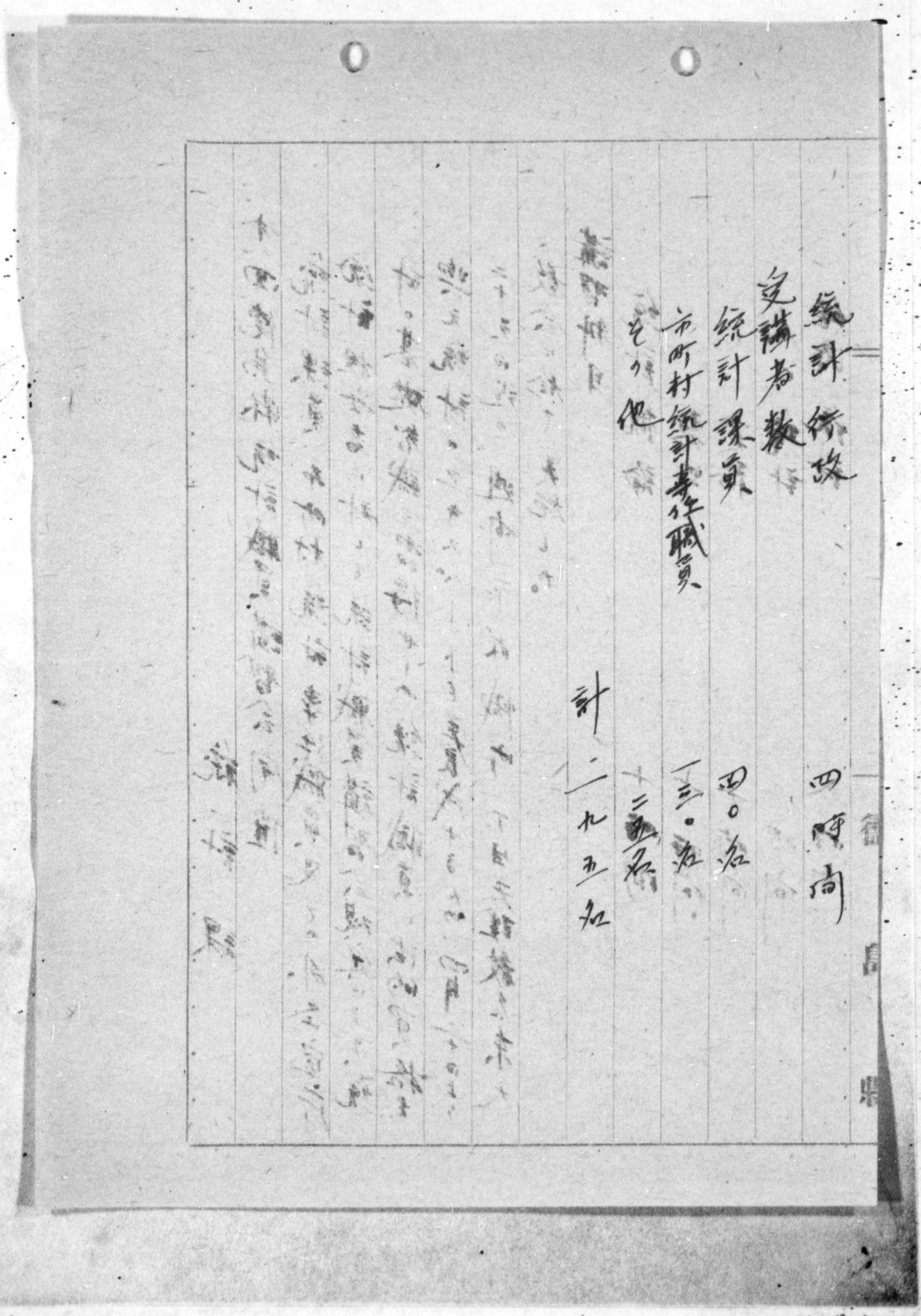
一、第一回德島縣統計職員講習会開催

統計課員、市町村統計專任職員及その外各官庁統計担当者に対して統計職員講習会規定により、統計の基礎智識を習得せしめ統計職員に法的資格を與え統計のアキスパートを養成するため、四月二十日より二十六日迄の一週間市外幟町一丁目天理教名東大教会に於て実施した。

講習科目

統計概論		十時間
〃	数学	十二時間
〃	実務	十時間
人口	統計	八時間
経済	統計	八時間

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013



DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

一、主なる人事異動

異動事項

異動月日	新任	旧任
三月三十一日	徳島保健所予防課長	徳山保健所普及課長
三月三十一日	徳島保健所普及課長	徳島保健所
同	免徳島保健所予防課長事務取扱	徳島保健所予防課長事務取扱
四月一日	経済部資材課長	
	経済部資材課主任	
四月一日	徳島学院長心得	
四月十日	富岡保健所長不在中所長事務取扱	
四月十八日	免経済部富産課主任	経済部富産課主任
右同	経済部富産課主任	経済部商工課
四月十八日	免経済部富産課兼務富産課長事務代理決者の指定を解し	
四月二十一日	徳島港務所庶務課長	富岡保健所

人事課

職名	氏名	
技術吏員	井上小いと	
右同	樋口鳳彦	
右同	匠永義夫	
事務吏員	林惣一郎	昭二五徳島縣訓令一七号による
右同	田村昇	同
右同	堤道雄	昭二五政令二九号による
技術吏員	平野義夫	現衛生部予防課長
事務吏員	井上直正	
右同	屋崎武	
右同	阿部正吉	専任主任普課長任命による
右同	蘭斎忠三	

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 113013

二、縣廳機構の変更（四月一日）

(1) 徳島縣商工資材事務所が経済部資材課（昭二五、四、一、徳島縣訓令第百七十八号により）として発足した。

(2) 地方自治法施行規程改正（昭二五、政令第二九号）により徳島學院に於ける富吏であった職員が縣職員に身分を切替えられた。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

税務課

一、四月八日徳島市に於て両市及各地方事務所税務課長会議開催、本年度県税、課税状況、徳島市滞納処分の応援の結果報告、税務機構の擴充、出納閉鎖期日までの滞納整理等について協議す。

二、四月三十日高知市に於て四国四県税務課長会議開催新地方税(目下国会に於て審議中)全般の対策について協議す。

三、四月二十六日徳島市の遊興飲食税につき飲食組合加入外の未納者に対し第二次分(自昭和二十四年八月至昭和二十五年三月)督促状を発付す

四、県市合同で滞納処分班を編成し四月二十九日より徳島市の滞納整理を開始し五月末日まで継続の予定。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

諜外課

一、四月五日第八軍より藏本兵舍假解放され徳島大學医療施設として利用する予定

二、四月十三日藏本元日本軍射的場解放せる警察學校に利用する予定

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115015

503.1

March 3, 1950

To : Commanding Officer
Shikoku Civil Affairs Region
APO 1050

Attn : Legal Government Section

From : Ghief of General Affairs Division,
Tokushima-Ken

Subject: Brief narrative monthly report on important activities of the Ken General Affairs Division

Submitted herewith the subject report as per attached paper.

S. Kito

For Chief of General Affairs
Division, Tokushima-Ken.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

Personnel Affairs Section

Date of movement	New post	Old post	Office	Name
Jan. 31	Chief of live stock section, Economic Division	Served at Nagano Live stock station	Technical official	Arato HAYAKAWA
"	Relieved of acting chief of live stock section	Acting chief of livestock section	Secretarial official	Takao YAMAMOTO
Feb. 15	Relieved of post at his own request	Chief of farm land section	Technical official	Yuzuru OHCHI

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

GENERAL AFFAIRS SECTION

1. Holding of February Regular Prefectural Assembly

   a. Term: February 22-24, 1950

   b. Number of bills submitted:
      No.1 On supplementary and revised budget for Tokushima Prefectural expediture and revenue for the fiscal year of 1949.
      No.2 On the prefectural bond, loan and the change of the method of redemption there-of.
      No.3 On construction cost of Chuo Bridge for the period from 1949 fiscal year to 1952 fiscal year, and disbursement method.
      No.4 On the contracts to be settled with expeditures not included in the prefectural budget.
      No.5 On election of members of the Public Safety Committee.

   c. Progress of proceedings and results:
      All bills were unanimously approved without any alteration.

2. Principal matters during February:

   a. Holding the regular prefectural assembly.

      Term: February 22-24, 1950

      Number of proposals submitted:

      5 Bills.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

Local Affairs Division, Tokushima-Ken

1. Business concerning registration of foreign nationals.

Implementing the Foreign Nationals Registration Act and its Enforcement Regulations which were partially revised on Dec. 3, 1949, we have completed the renewal of registration of all foreign nationals resident in Japan, obtaining the good results as follows.

Number of persons who completed registration: 830

Number of persons who have not yet registered 18

Item -- Missing 14
Hsopitalized 2
Others 2

2. Schedule of election to be executed.

Mar. 9 By-election for members of town assembly of Mugi-Cho.

Mar. 15 By-election for members of town assembly of Tsuji-Cho.

3. Savings

A conference of chiefs of section in charge of savings in all Shikoku block was held at Matsuyama-shi on Feb. 15, in which the details concerning 'achievement of special savings of ~~¥10,000~~ ¥1,000 billions' was talked over.

Being based on the above we held a conference of chiefs of general affairs section of the municipalities and the district offices on Feb. 25 and instructed them concerning propaganda, campaign, enlightenment necessary to achieve the savings, requesting them co-operation with city and district office authorities.

4. Fire prevention

a. Enforcement of fire-prevention drive.

We made the fire prevention week, beginning Feb. 10 to 16, and in that period we stressed the importance of fire prevention, (a) by radio-broadcasting in XK local [redacted] at 8 in the night, Feb. 10, and (b) by holding a travelling fire prevention film show meeting at Ono-son, Naka-gun on Feb. 11 and at Mishima-son, Mima-gun on Feb. 15 respectively.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115015

b. Others

The evening of fire-prevention films was held at the Suketo Primary School in Tokushima-Shi on Feb. 17 and at Kitadomari Fishery Association in Naruto-Shi on Feb. 18, and the evening of 'the Naniwabushi reciting' was held, too, at Kamibun Kamiyama Primary school in Myozai-gun, by which we stressed the important part of fire-prevention performed in the reconstruction of Japan, making the public feel the importance of fire-caution keenly.

5. Action followed to the revision of local tax laws.

A conference of chiefs of general affairs section of city offices and district offices was held by us in order to explain the gist of local tax laws revised according to Shoup's recommendation.

6. Transfer of three Kito villages in Kaifu-gun to Naka-gun.

As to transfer of three Kito villages -- Kito-son, Naka-Kito-son and Kami-Kito-son in Kaifu-gun -- to Naka-gun, the petition for it was resolved in the local village assembly the other day and the petition was submitted to the prefectural governor. Then the prefectural assembly adopted this petition and left the matter to the members of the prefectural assembly elected in the said district to investigate and study whether it is right or wrong.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

PUBLIC INFORMATION SECTION

Activities of the prefectural information section

(1) Meeting of public information section chiefs:

On Feb. 2, a meeting of public information section chiefs of the four prefectures in Shikoku was held at the main hall of the prefectural government. The meeting was made more significant by the attendance of those concerned with the activities of civic centers.

(2) Meeting of chairmen of public information committees:

On Feb. 9 a meeting was held by chairmen of public information committees of all communities in Naka-gun, at the meeting-room of Naka district office. On the occasion explanation on the tactics concerning public information activities was given by an official sent from this section. Discussions followed it.

(3) Meetings of public information committees:

Regular meetings of public information committees were held on Feb. 23 at Hinotani-son, on Feb. 24 at Miyahama-son respectively. Officials in charge of the business were sent to the meetings to give the audience encouragement for their future activities, stressing emphasis on the importance of public information.

(4) Re the security of safety in coal pits:

a. An article in outline of the matter appeared on the issue of Feb. 17 of the Tokushima Shimbun.

b. The complete comment on the matter is to be inserted in the March 1 issue of the Kenmin Koho.

(5) "Ken Koho Ban" column in the local papers utilized.

Making use of the "Ken Koho Ban" (the prefecture public information column) in the local Tokushima Shimbun and Tokushima Mimpo to the full extent, comments on the following items needed to be publicized to the populace of the prefecture, were inserted:

Objective of issuance of 'the University lottery'; collective defence against flu; inspection of processed fishery food; prevention of illegal receiving of benefit from the unemployment insurance; registration of licensed whole-salers and retailers in dairy products; shortening of the term for validity of cloth rationing; the scheduled examination for the qualification to enter the senior high school; short study course on improvement of the quality of 'MITSUMATA'; free sales of MISO and soy sauce; examination for the qualification of civil engineering surveyors and assistant surveyors; procedures concerning payment of farmland purchased by the government;

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

projected exhibition of city construction; the national flag to be hoisted; purchasing of the farmland security; short course for training electric engineers needed for the electrification of rural communities; re employment offered or wanted; on the first anniversary of organization of the fisheries cooperatives; application for admission to the prefectural government's farm for training of management; consumers' livelihood cooperatives and 'blue' tax declaration; enforcement of application for licensed edible meat dealers; announcement of the health show to be opened; sending in of exhibits to the fairs scheduled; announcement of a short course for training sericulture technicians; public information meeting announcement; tax paying; standard stores to be utilized; project to compile treaties on geology; setting up of so-called 'Hoon-secchu' rice nursery; a whole-sale inspection of weights and measures; announcement of a short course in management of exploitation agricultural cooperatives; application for admission to the agricultural training institution.

(6) Bulletin-boards 'Kōhōban' at railway stations.

No.11 issue of the 'Kensei News' organ of this section, was posted on the bulletin-board at each principal stations (including Tokushima, Kamojima, Anabuki, Ikeda, Naruto, Banzai, Minamikomatsushima, Tomioka and Hiwasa).

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 113013

STATISTICS SECTION

A. Execution of World Agricultural Census (Feb. 1) and collection of census paper

The World agricultural census which had been prepared with all possible means since last November was carried out by 2,226 census takers simaltaneously all over the prefecture on the day of Nov. 1 and cities, towns and villages are now engaged in collection of census-papers.

As the statistics section is expected to call a city, town & village statistics officials consultation meeting in the first part of March and to give instructions as to ways of inspection and enumeration, they are now preparing for it.

B. Business pertaining to Emperor's tour to Shikoku

The emperor is expected to make a tour in this prefecture for 5 days from March 25 and the statistics section is charged with investigation business, which is to compile "Feature of Tokushima" and "Outline of Tokushima Prefectural Conditions" as data for explanation of the prefectural conditions in general and collection of data was completed on Feb. 25 and their printing and binding is going to be started.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

Archives Section

All Shikoku liaison and consultation meeting for investigation of laws and regulations issued or to be issued was held at Kochi prefectural office on Jan. 27.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115015

GO
4 FEB 1950
ADM
FILE 503.1

Feb.2, 1950

To : Commanding Officer
Shikoku Civil Affairs Region
APO 1050

Attn : Legal Government Section

From : Chief of General Affairs Division,
Tokushima-ken

Submitted herewith the subject report as per attached paper.

For Chief of General Affairs
Division, Tokushima-Ken.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

Personnel Section

Tokushima-Ken

In accordance with the provision of Tokushima Prefectural Detailed Regulation, Article 12, governing the handling of office business, the following sub-sections were inaugurated and a chief was appointed to each section under the Tokushima Prefectural Ordinance No.393 dated December 26 1949.

Section	Sub-Section	Chief of Sub-Section	
		Type of work	Name
Taxation	General Affairs	Clerk	Yoshikatsu Yano
	Tax Collection	"	Nobuyuki Matsuura
	Direct Tax	"	Masamichi Matsuki
	Indirect Tax	"	Terukuni Fujioka
Statistics	General Affairs	"	Tokuo Shimada
	Population Statistics	"	Toshio Sogami
	Production Situation	"	Yukio Kishida
	Agricultural and Forestry Industry	"	Tokuo Shimada
Service	General Affairs	"	Kihachi Kanagawa
	Investigation	"	Fujio Satoh
	~~Second Repatriation~~ Demobilization Family men & Officers'	"	Isamu Sakuragi
Agriculture	General Affairs	"	Shokichi Abe
	Agricultural Products	Technician	Yoshiyuki Imoto
	Food Stuff Control	"	Kazuo Nishiyama
Commerce & Industry	General Affairs	Clerk	Katsumi Takamura
	Encouragement	"	Takeshi Ozaki
	Distribution Control	"	Minoru Mukaida
Fishery	General Affairs	"	Tamao Nakajima
	Fishery Administration	"	" "
	Productions	Technician	Katsutaro Takahashi
	Adjustment	"	Tatsuo Hayata
Construction	General Affairs	Clerk	Takao Naito
	Guidance	Technician	Sankichi ~~Kaneda~~ Shundo
	Materials & Resources	Clerk	Katsuji Yoshi
	House	"	Jiro Matsuura
	Engineering works	Technician	Shin-ichi Kori
Supervision	General Affairs	Clerk	Kaoru Yoshida
	Materials & Resources	"	Terumasa Taoka
Road	General Affairs	"	Eijiro Tsutsui
	Repairing	Technician	Masahiko Fukushima
	Construction	"	Masaharu Takahata

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175015

Port and River	General Affairs	Clerk	Hideichi Bando
	Disaster Prevention	Technician	Iwazo Ihara
	River	"	Tadaji Takahashi
	Port	"	" "
Agricultural Land	General Affairs	Clerk	Akira Fujiwara
	Farm Land	"	Koji Chiba
	Payment and Collection	"	Kazuo Temma
Arable Land Re-adjustment	General Affairs	"	Zenzo Nii
	Prefectural Arable Land	Technician	Sojiro Morita
	Land Improvement and Disaster	"	Hisao Iga
Land Development	General Affairs	"	Nobuo Arai
	Undeveloped Land	"	Chuji Horikita
	Reclamation	"	Tameyoshi Shibata
Enterprise	Forest Road	"	Yasuichi Koide
	Work Planning	"	Choichi Mikawa
Mountain Preservation	Mountain Preservation	"	Mitsuru Chara
	Afforestation	"	Tomio Ide
Account	General Affairs	Clerk	Sakae Otani
	National Expenditure	"	Hiroaki Miyamoto
	Prefectural Expenditure	"	Haruo Tanaka
	Procurement	"	Shin-ichi Kishi
Weights & Measures	General Affairs	"	Tsutomu Hashimoto
	Inspection	Technician	Shigeo Takano
	Guidance and Supervision	"	Sadateru Hachisuka

2. Prominent Personnel Movement.

Date of Movement	Movement: New Appointment	Movement: Previous appointment	Type of work	Name
Dec. 27	Secretary Child Section, Welfare Division	Secretary Employment Security Section, Labor Division	Clerk	Yoshisada Matsumoto
"	Retired	Secretary Child Section, Welfare Division	"	Yoshiharu Sumitomo
Jan. 7, 1950	Promoted to 1st Class technician	2nd class technician	Technician, Chief of Public Works Division	Taro Takano

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

Jan. 7, 1950	Promoted to 1st Class technician	2nd class technician	Technician	Senzo Tateishi
			Chief of Forestry Division	
Jan. 13	Chief, Central Bridge Building Work Office	Chief, Construction Sub-section, Road Section	Technician	Masaharu Takahata
"	Chief, Yoshino River Supervision Office	Chief, Tokushima Port Affairs Office	"	Funaji Iwasa
"	Chief, Tokushima Port Affair Office	Chief, Engineering Section, Tokushima Public Work Branch Office	"	Takaaki Tominaga
"	Ass-chief, General Affairs Section, Central Bridge Building Work Office	Supervision Section, Public Work Division	Clerk	Tadao Urakawa
"	Chief, Engineering Section, Central Bridge Building Work Office	Chief, Engineering Section, Wakimachi Public Work Branch Office	Technician	Hideichi Hino
"	Chief, Engineering Section, Yoshino River Supervision Office	Yoshino River Supervision Office	"	Matsuo Katayama
"	Chief, Engineering Section, Tokushima Public Work Branch Office	Tokushima Public Work Branch Office	"	Taro Tanahashi
"	Chief, Engineering Section, Wakimachi Public Work Office	Kawashima Public Work Branch Office	"	Kazuo Sumi
"	Chief, Engineering Section, Ikeda Public Work Branch Office	Wakimachi Public Work Office Branch	"	Katsumi Naito
"	Chief, Engineering Section, Tomioka Public Work Office Branch	Chief, Engineering Section, Ikeda Public Work Branch Office	"	Hisagoro Taoka
"	Road Section, Public Work Division	Chief, Yoshino River Supervision Office	"	Yusuke Nakajima

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

Jan.13	Port and River Section, Public Work Division	Chief, Engineering Section, Yoshino River Supervision Office	Technician	Hideo Ogawa
"	Planning Section, Public Work Division and concurrently War Destroyed City Planning and Restoration Office	Chief, Land Adjustment Section, War Destroyed City Planning and Restoration Office	"	Masamoto Shioya
"	Chief, Land Adjustment Section, War Destroyed City Planning and Restoration Office	War Destroyed City Planning and Restoration Office	"	Takao Tsushima
Jan.18	Chief, Products Selling Services Office	Secretary, Planning & Public Information Section, General Affairs Division	Clerk	Yasuichi Tominaga
"	Secretary, Planning & Public Information Section, General Affairs Division	Prefectural Board of Education	"	Masami Kawasaki
Jan.23	Chief, Repair Sub-Section, Road Section	Road Section	Technician	Yusuke Nakajima
"	Chief, Construction Sub-Section, Road Section	Chief, Repair Sub-Section, Road Section	"	Masahiko Fukushima

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

Local Affairs Division, Tokushima-Ken.

1. Business concerning registration of foreign nationals

Implementing the Foreign Nationals Registration Act and its Enforcement Regulations which have been partially revised on Dec. 3, 1949, we are now making renewal of registration of all foreign nationals resident in Japan, with the purposes of preventing illegal registration, discovering illegal entrants and non-registered persons and renewing registration certificates.

It is expected that the number of persons who fall under the provisions of the Act will total approximately 800persons. Of this total, more than 50 per cent have been registered as of Jan. 29. It is believed that the renewal will be completed by the deadline, Jan. 31, By establishing close contact with those quarters concerned, we are urging the registration.

2. Schedule of elections to be executed

Feb. 5 By-election for members of town assembly of Kamojima-Cho, Oe-Gun

Feb.10 By-election for members of village assembly of Horie-son, Itano-gun

Feb.23 By-election for town-mayor of Tsubaki-cho, Naka-gun

Mar.15 By-election for town-mayor of Tsuji-cho, Miyoshi-gun

3. Savings

a. In co-operation with the School Board Office authorities, we staged a savings campaign in commemoration of the Adults' Day, January 15.

b. Under the auspices of the Ministry of Finance, a national conference of officials in charge of savings was held at Kanagawa-ken, Jan. 26. The division chief and sub-division chief were present.

4. Inspection of activities of purgees

In order to enforce more stringent inspection, we are now urging the purgees to register their addresses and occupations on the basis of the Attorney General's Office Act No.42, 1948.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

TAXATION SECTION

TOKUSHIMA-KEN

(For the month of Jan. 1950)

1. Setting about of coercive collection:

Being started simultaneously on Jan. 16, it is scheduled to last until Jan. 31.

2. District office taxation officers' meeting:

On Jan. 10 taxation officers from all district offices of the prefecture met in Mugi-cho to confer on various issues including the collection of the prefectural taxes for the current fiscal year, lendering assitance to Tokushima City in coercive collection, arrangement for a pay-tax enforcement drive to be launced at the end of the fiscal year, improving of the existing taxation system based on Dr. Shoup's recommendations and so forth.

3. Distribution of calendars:

As a movement of the pay-tax campaign copies of "NOZEI CALENDAR" were distributed to each city, town and village office, to various institutions, associations and schools, junior high and elementary.

4. Activities in general:

(1) Handling objections and demurrers concerning imposition of the acquisition of immovable property tax or the business tax.

(2) Reinvestigation of reassessment of the eating and entertainment tax for the period of Feb. - July, settling of tax amounts of the same for the period of Aug. - Dec. and execution of coercive collections.

(3) For the benefit of amusement business and showmen, taxation business was being carried on through the year end and the new year holidays (Dec. 29 - Jan. 3).

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

Liaison Section

Tokushima-Ken

1. On demand by Lieutenant Colonel Schechinger, dated Jan. 5, 1950, concerning "Quarterly Reporting on Public Works Programs", it was liaisoned to the sides concerned --- Chief of Road Section, Chief of Construction Section, Chief of Planning Section of Tokushima-Ken and school superintendent of Tokushima-Ken Educational Committee respectively and the reports from the sides concerned as mentioned above were collected by this section and then the first report was submitted to Economical Section of Shikoku Civil Affairs Region on Jan. 25, 1950.

2. In order to make well-known to the public the reopening of acceptance of application for return of procured properties in America it was broadcast by radio and printed in the Tokushima Minpo respectively on Jan. 25, 1950.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

STATISTICS SECTION

A. Thorough-going Instruction on the World Agricultural Census of 1950.

Regarding the aim of survey, method of investigation, etc. of the World Agricultural Census to be conducted as of February 2, lecture course for the investigators,-- regular statistics officials and census commissioners of cities, towns, and villages -- have been carried on during the two months of November and December, as reported in previous reports. During January, energy was concentrated in the enlightenment of farmers in general. To begin with, 80,000 placards were prepared and distributed among the farmers, one for each farming household. And pamphlets with the aim of survey printed on were prepared and distributed among all schools, government offices, and organizations to refuest their cooperation. Advertisements were put on monthly papers. Through radio broadcasted as a spot news. And dialogue between Statistics Section Chief and announcer on the Census was broadcasted by radio. Thus the preparation for the World Agricultural Census that was commenced in the latter part of October came to an end. And the investigation for February 1 is ready to be carried out.

B. Regular Monthly Survey and Report to the Ministry Concerned.

All the surveys that are to be carried out every month, namely, Investigation on Consumers' Commodity Prices, Labor Investigation, and Monthly Service Statistics Investigation, under the jurisdiction of Prime Minister's Board; and Movement of Production Survey under the jurisdiction of Trade and Industry Ministry were conducted. All these, examined and aggregated in the Statistics Section, were reported to the home office.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 17503

Operations of prefectural information section

(1) Control of agricultural medicines

a. It was printed om the public information column of Mimpo press of Jan. 25.

b. It was printed in the prefectural information magazine issued on Feb. 1, which was distributed to city, town & village information committee.

c. It was broadcast at the time of radio notice which began at 1145 hours of Jan. 25.

(2) Promotion of delivery of rice and sweet potatoes

a. On the newspapers of Tokushima Shimbun and Tokushima Mimpo of Jan. 6, the comparative table of progress as of Dec. 31 in rice and sweet potato delivery of all Shikoku was printed with tortoise and hare.

b. On the public information columns of Tokushima Shimbun and Tokushima Mimpo of Jan. 30, the comparative table of progress as of Jan. 20 in rice and sweet potato delivery of all Shikoku was printed.

(3) Opening of weights and measures exposition

Under auspices of prefectural office, a weights and measures exposition was held at the Industry Promotion Hall from Jan. 9 to 15 and officials from this section conducted photographic record of it.

(4) Education lottery

With a title of New Year's three big stories (first dream, lottery, pickpocket) which has contents of education lottery on sale as from Feb. 1, a manuscript was prepared and on Jan. 24, it was broadcast by radio with much effect.

(5) Utilization of "Prefectural public information column" in daily press

Utilizing the columns of Tokushima Shimbun and Mimpo press, the following items which were necessary to be informed to prefectural people were printed:

Procedure for payment of money for farm land purchased by government, revision of salary payment law to non-repatriates, temporary vaccination, grant of alien registration certificate, injection against rabies, inspection of rindertuberculosis, saving in commemoration of adult's day, handling of poisons, purchase of released cotton cloth, house repairing for recipients of public aid, Application of building scrivener, 1950 year world agriculture census,

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

health exposition, arrival of galvanized iron sheets, examination for employment of non-regular clerk, control of pine bark beetles, prize contest for slogan of preventive inoculation, claim for return of alien property in U. S., control of agricultural medicines, comparative table of rice delivery in all Shikoku, correct management of marine industry cooperative association, banishment of illegal medicines.

(6) Utilization of R. R. station "Public information board"

In the compounds of main railroad stations in the prefecture, the prefectural administration news (No.10) were placarded for information.

(7) Community Chest drive

As a mean of obtaining community chest fund, patients of Awaishima asylum performed a dramatic play at Takashima primary school, Muya city on Jan. 15, in which the chief of this section personally gave guidance to them.

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 1/3013

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

犬病予防接種、畜牛結核病の檢査、成人の日記念貯蓄毒劇物の取扱ひ、放出綿布の購入、被保護者の家屋修理建築、代理士の願書受付、一九五〇年世界農業センサス、建康展の開催、建築用亜鉛引鉄板の入荷、雇員採用試驗の実施、松喰虫の防除、予防接種標語の募集、在米財産返還申請書の提出、農薬の取締について、四縣供米比較表、水産業協同組合の正しい運營、不良医薬品の追放、

(六) 駅「弘報板」の利用

縣下の重要駅(徳島、鴨島、川島、穴吹、池田、鳴門、板西南小松島富岡日和佐)構内に縣政ニュース(十号)を掲出し弘報した。

(七) 共同募金獲得運動

共同募金獲得の一手段として阿波井島保養院の患

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

(一) 農薬の取締について

(イ) 一月三十五日の徳島民報紙上縣弘報版の欄に掲載した

(ロ) 二月一日發行の縣民弘報(定期機関紙)に掲載し各市町村公報委員会に配付した

(ハ) 一月三十五日午前十一時四十五分からのラヂオ普知板の時間に放送した

(二) 米・甘藷の供出促進

(イ) 一月六日の徳島民報紙上に十二月三十一日現在の四國四縣米・甘藷の供出成績比較表を兒と亀もて回示掲載した

(ロ) 一月三十日の徳島新聞、徳島民報紙上縣弘報版の欄に一月三十日現在の四縣供米比較表を掲載した

(三) はかりの普及展開催

＝

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175813

(三) 縣主催の下に一月九日から十五日までの間商工奨勵館では
かりの普及展を開催したがその際當課係員が出席
して寫眞記錄行つた

(四) 教育室くじの普及

二月一日より賣出しの教育室くじの内容を擴大した新春
三大噺（初夢、宝くじ、すり）と題するバラエーテー
原稿を作成し一月二十四日ラヂオ放送した（午后七時三十分ー
八時のローカルタイムの時間を利用）非常に効果的であつ
たと思はれる

(五) 日刊紙上「縣弘報板」の利用

德島新聞、德島民報紙上の縣弘報板を利用し縣民
に周知を必要とする左の事項を掲載した。

(一) 農地代金の支拂手續、未復員者特別未歸還者給
與法の改正臨時種痘、外國人登錄証明書の交付、狂

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 113013

統計課

(A) 一九五〇年世界農業センサス趣旨徹底活動

二月一日現在で実施せられる、世界農業センサスの調査趣旨、調査の方法等についての調査関係者（市町村統計専任職員センサス調査員）に対する講習会は、十一月、十二月の二ヶ月で大体完了（両月の報告書に記載）したのであるが一月中においては一般を啓蒙の対象としてこれに大くの精力を集中した。先づ調査の対象である農家のために一戸に一枚の宣傳ビラを作成配布（八万枚）するとともに各種学校その他各官公庁團体に対しては調査趣旨等を掲載したパンフレットを作成配布して協力を求め月刊新聞には広告を掲載した。又ラヂオではスポットニュースとして放送を行い、又統計課長とアナウンサーのセンサスについての対談をも行い、放送した。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

これで昨年十月より世界農業センサスの準備は終了し
二月一日の調査に備えることになつたわけである。

(B) 各定例調査の本省への報告

毎月実施されてゐる（定期調査）總理府統計局所管
の消費者價格調査、勞働力調査、毎月勤勞統計調
査、通商産業省所管の生産動態調査が夫々実施さ
れ統計課において審査集計を完了、夫々本省へ報告
書を提出した。

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

渉外課

一、一月五日付 Schechinger 中佐より Quarterly Reporting on Public Works Programs の要求があったので関係方面（徳島縣道路課長、建築課長、計畫課長及び徳島縣教育委員會教育長に直に連絡し當課に於て前記関係方面の報告を取まとめ才一回報告を一月二十五日に四國民事部経済課へ提出した。

二、在米被接收財産返還申請受付再開を周知する為一月二十五日にラヂオ及び徳島民報に夫々放送及び掲載した。

一、一月五日付 Schechinger 中佐より Quarterly Report Public Works Programs の要求があったので関係方面（徳島縣道路課長、建築課長、計畫課長及び徳島縣教育委員會教育長）に直に連絡し當課に於て前記關係方面の報告を取まとめ本一冊報告を一月二十五日に四國民事部經濟課へ提出しました。

二、在米被接收財産返還申請受付再開を周知する為一月二十五日にラヂオ及び徳島民報に夫々放送及び掲載しました。

渉外課

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

總務部重要事項月報

德島縣

極秘

德島縣

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

一、德島縣處務細則第十二條の規定により十二月二十六日
德島縣訓令第三百九十三號を以て次のように係を設け
各々係長を任命した。

人事課

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

課	係名	職 係	氏名
税務課	庶務係	事務吏員	矢野義勝
	徴収係	同	松浦延幸
	直税係	同	松本正道
	間税係	同	藤岡輝郎
統計課	庶務係	同	島田徳男
	各統計係	同	祖上鋭夫
	生産動態係	同	岸由幸雄
	農林工業係	同	島田徳男
世話課	庶務係	同	金川喜八
	調査係	同	佐藤不矢雄
	平復係	同	櫻木勇
農務課	庶務係	同	阿部正吉

徳島縣

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

	農産係	技術吏員	井本良行	
	食糧管理係	同	西山籌雄	
商工課	庶務係	事務吏員	高村克己	
	振興係	同	尾崎武	
	配給統制係	同	向井田實	
水産課	庶務係	同	中島玉男	
	漁政係	同	中島玉男	
	生産係	技術吏員	高橋勝太郎	
	調整係	同	建田辨雄	
建築課	庶務係	事務吏員	内藤尊雄	
	指導係	技術吏員	春藤三吉	
	資材係	事務吏員	吉井勝次	
	住宅係	同	松浦次郎	
	工事係	技術吏員	郡眞一	

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

監理課	庶務係	事務吏員	吉田 薫
	資材係	同	由岡 輝正
道路課	庶務係	同	筒井 英二郎
	補修係	技術吏員	福島 正彦
	建設係	同	高畑 正治
河港課	庶務係	事務吏員	板東 秀市
	防災係	技術吏員	伊原 岩造
	河川係	同	高橋 忠次
	港湾係	同	高橋 忠次
農地課	庶務係	事務吏員	藤原 明
	農地係	同	千葉 幸治
	支払徴収係	同	天満 討雄
耕地課	庶務係	同	新居 善藏
	縣營係	技術吏員	森田 宗二郎

徳島縣

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

開拓課	土地改良必要	同	兒賀	久雄
	庶務係	同	新井	信夫
	用地係	同	掘北	忠治
施業課	開墾係	同	柴田	為美
	林道係	同	小出	康一
	施業棄係	同	三河	超一
治山課	治山係	同	小原	龍
	造林係	同	井手	富雄
会計課	庶務係	事務吏員	大谷	榮
	國費係	同	宮本	博章
	縣費係	同	田中	春男
	調度係	同	岸	眞一
權度課	庶務係	同	橋本	勉
	檢定係	技術吏員	高野	茂雄

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

	指導取締係	技術吏員	同	蜂須賀貞照
	[illegible]土木技術員	[illegible]土木技師	同	[illegible]太郎
	同	[illegible]	同	[illegible]
	工務課長 同	工務課長 [illegible]土木技術吏	技術吏員	[illegible]
	[illegible]	土木[illegible]	事務吏員	[illegible]三[illegible]
同	[illegible]	工務課長 [illegible]土木技術吏	技術吏員	[illegible]
同	[illegible]	[illegible]	同	[illegible]
同十三日	[illegible]	[illegible]	同	[illegible]
同	同	同	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一日[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

[illegible]

臨 時 課

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 115013

二主なる人事異動

異動月日	異動事項 新任	異動事項 旧任	職名	氏名
十二月二十七日	民生部児童課主任	労働部職業安定課主任	事務吏員	松本義貞
同	退職	民生部児童課主任	同	住友義春
昭二五年一月七日	一級に陞敍する	二級技術吏員	土木部長 技術吏員	高野太郎
同	同	同	林務部長 同	立石專三
一月十三日	中央橋架設工事務所長	道路課建設係長	同	高畑正治
同	吉野川管理事務所長	徳島港務所長	同	岩朝舟二
同	徳島港務所長	徳島土木出張所工務課長	技術吏員	富永孝章
	中央橋架設工事務所房務課長心得	土木部監理課	事務吏員	浦川唯雄
	同 工務課長	脇町土木出張所工務課長	技術吏員	日野秀市
	同 同	吉野川管理事務所	同	片山松男
	徳島土木出張所工務課長	徳島土木出張所	同	棚橋太郎
	脇町土木出張所工務課長	川島土木出張所	同	須見一男

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 775013

一月十三日	池田土木出張所工務課長	勝田土木出張所	技術吏員	内藤克己
	富岡土木出張所工務課長	池田土木出張所工務課長	同	田岡久五郎
	土木部道路課	吉野川管理事務所	同	中島脩助
	土木部河港課	吉野川管理事務所工務課長	同	小川英雄
	土木部計画課兼戦災復興都市計画事務所	戦災復興都市計画事務所整地課長	同	塩谷正元
	戦災復興都市計画事務所整地課長	土木部計画課兼戦災復興都市計画事務所	同	建島卓雄
一月十八日	物産販賣斡旋所長	総務部企画弘報課主任	事務吏員	富永保一
	総務部企画弘報課主任	教育廳	同	河崎正己
一月二十三日	道路課補修係長	道路課	技術吏員	中島脩助
	道路課建設係長	道路課補修係長	同	福島正彦

德島縣

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 175013

地方課

一、外國人登録事務について

昭和二十四年十二月三日外國人登録令及び同令施行規則の一部改正に依り不正登録の防止並びに不法入国者未登録者の発見捕捉を容易ならしめると共に登録証明の切替を目的とし在日外国人に対し一月に登録切替を実施中である

県下該当者数約[illegible]名程度の見込で一月二十九日現在で五〇%以上が登録の切替を完了し締切日である三十一日迄には殆んど切替を完了するものと思料せられるが、尚万全を期し関係各方面と協力な連絡をとり登録を勧奨している。

二、選挙執行予定について

一月五日 麻植郡鴨島町議会議員補欠選挙

二月十日 板野郡堀江村 〃

二月二十七日 那賀郡橘町長 〃

DECLASSIFIED E.O. 12065 SECTION 3-402/NNDG NO. 113013

三月十五日 三好郡辻町長ヨリ

三 貯蓄関係

一月十五日を期して教育廳を連携成人の日記念貯蓄の運動を展開した

一月二十六日神奈川県に大藏省主催の全日貯蓄主管課長會議が開催され課長係主任出席

四 追放者関係監察について

監察の徹底を期するため昭和二十三年法務大令第四十二号に基く該当者の住所職業等の届出を勧奨中にある